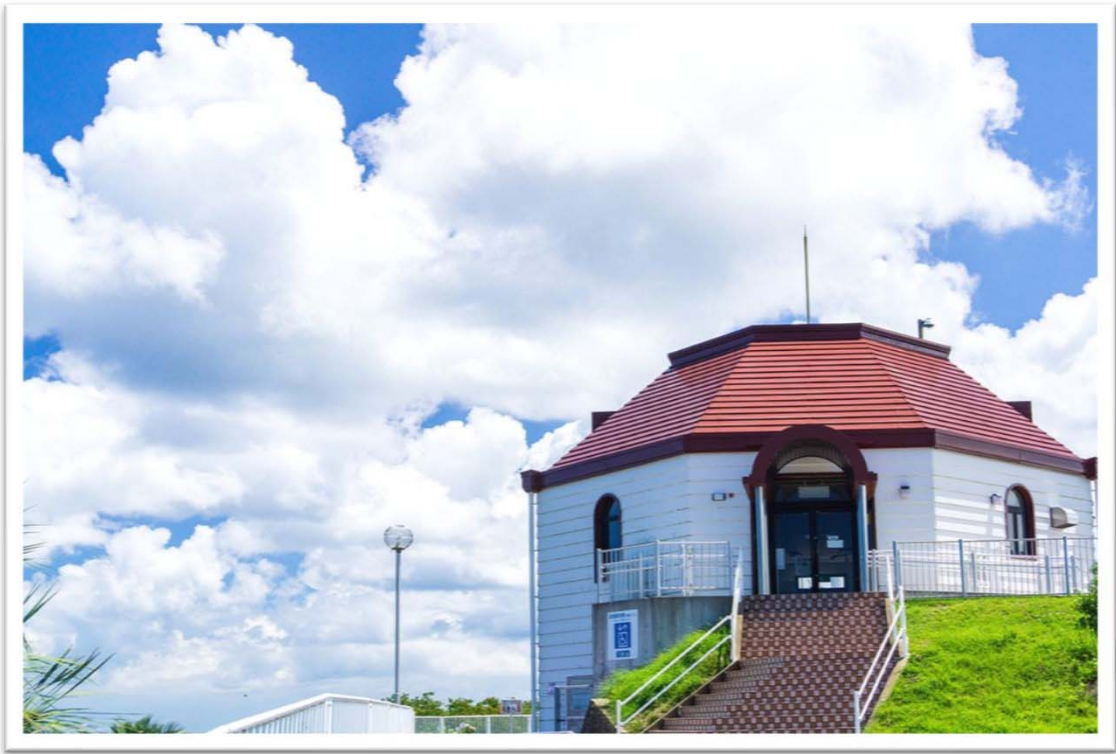


唐津保健福祉事務所管内

保健・福祉・衛生情報

(令和元年度事業)



「風に見える丘公園」
(唐津市呼子町加部島)

唐津保健福祉事務所

(令和3年2月)

目 次

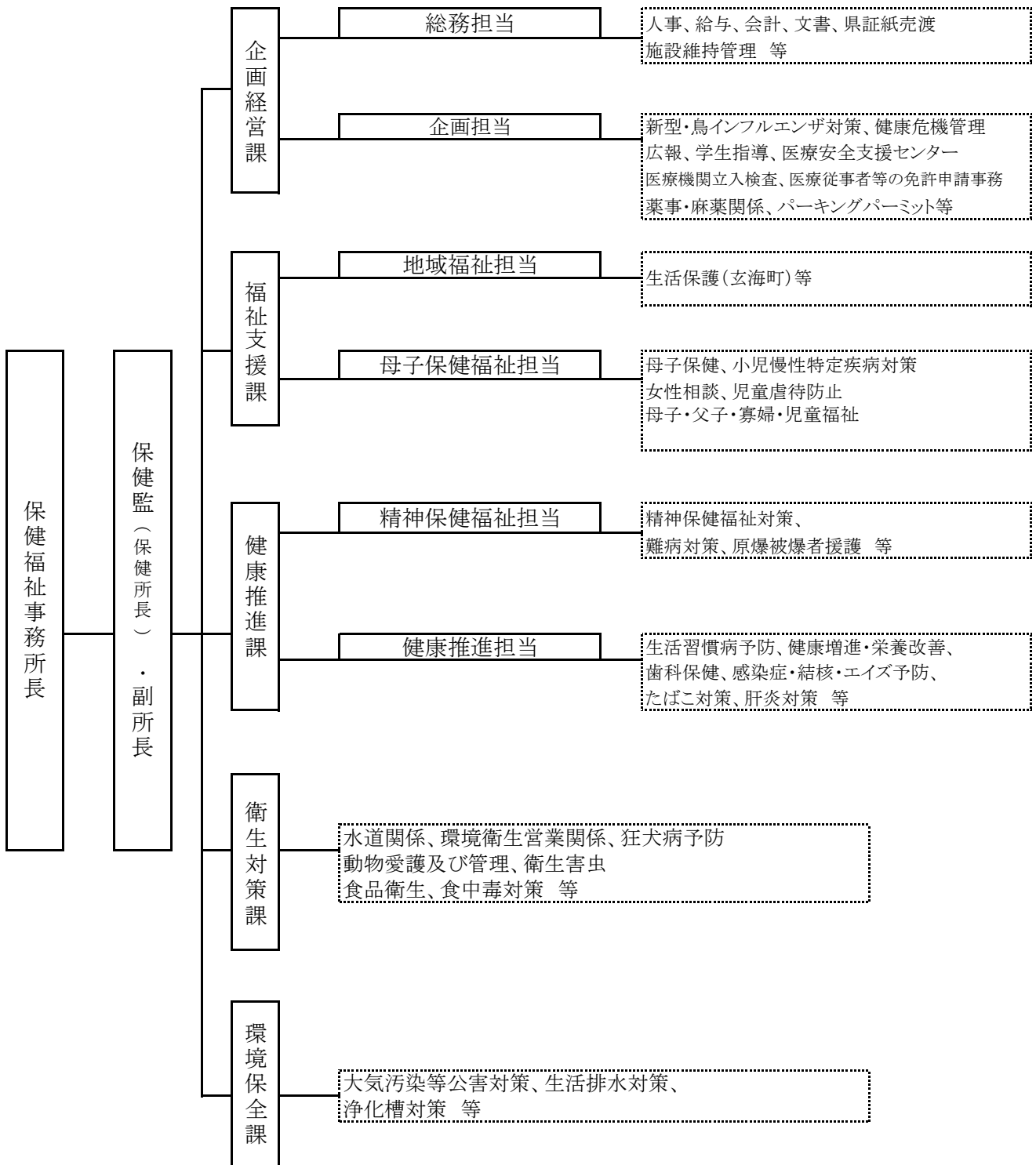
	ページ
1 唐津保健福祉事務所の組織・機構	1
2 管内の人口・面積・世帯の状況	2
3 衛生統計	3
4 地域保健関係	7
5 医療・薬務事業	13
6 地域福祉	16
7 母子保健福祉	17
8 精神保健福祉	20
9 難病対策	26
10 原爆被爆者対策事業	30
11 健康増進・栄養改善	31
12 歯科保健	34
13 感染症対策	35
14 肝疾患対策	41
15 環境衛生業務	42
16 食品衛生	43
17 狂犬病予防・動物愛護関連業務	45
18 環境保全	47
19 衛生・公害関係苦情、相談件数	49

令和元年度（平成31年4月～令和2年3月）

平成31年は、5月1日より元号が令和へ改元されました。

令和元年度は、平成31年4月1日～4月30日、令和元年5月1日～12月31日、
令和2年1月1日～3月31日までの期間。

1 唐津保健福祉事務所の組織・機構



職員(職種、人数) (臨任・非常勤・臨時を含む) (H31.4.1現在)

医師1、保健師7、診療放射線技師1、臨床検査技師1、
獣医師3、薬剤師5、管理栄養士3、事務職員等17

合計 38 人
(うち育休1人)
実人員 37人

2 管内の人口・面積・世帯の状況

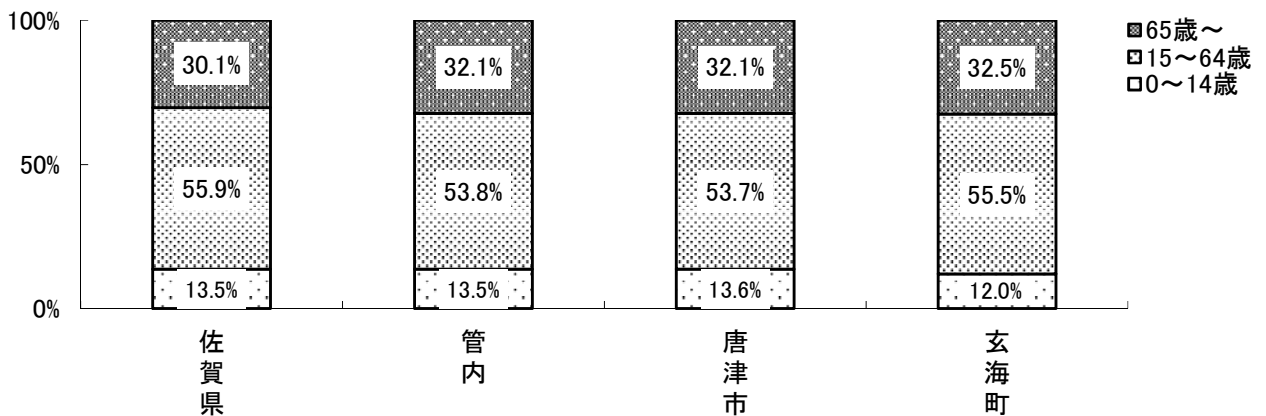
○管内の状況

令和元年10月1日現在

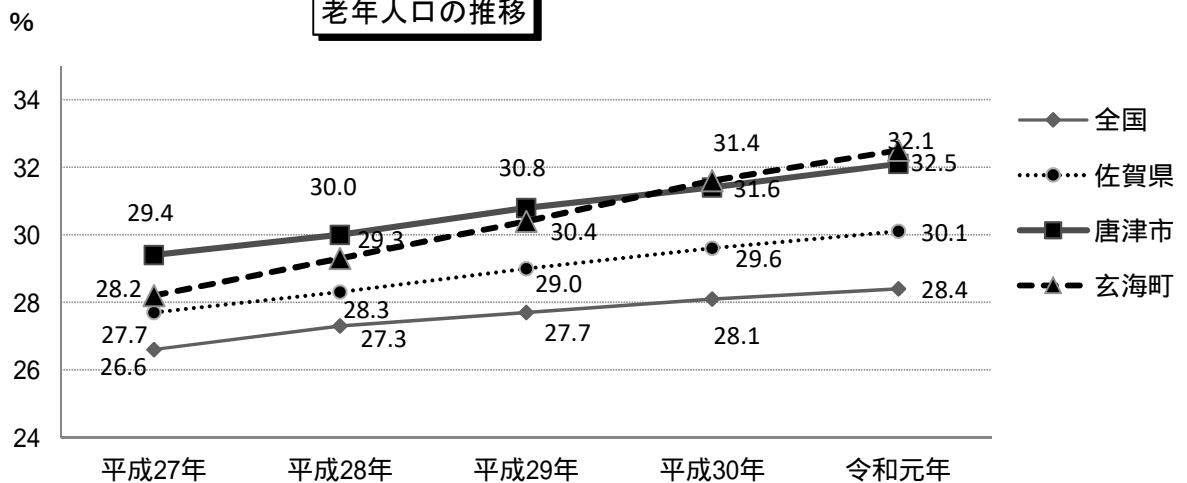
	面積 (km ²)	推計人口							人口 密度 (人/km ²)	世帯数 (戸)
		総数 (人)	性別		年齢3区分別			高齢化 率(%)		
			男	女	0~14歳	15~64歳	65歳~			
佐賀県	2,440.68	814,211	385,468	428,743	110,180	454,776	244,899	30.1	333.6	313,132
管内	523.51	123,280	58,055	65,225	16,695	66,340	39,588	32.1	235.5	46,566
唐津市	487.59	117,847	55,208	62,639	16,042	63,327	37,822	32.1	241.7	44,619
玄海町	35.92	5,433	2,847	2,586	653	3,013	1,766	32.5	151.3	1,947

資料: 佐賀県ホームページ さが統計情報館(佐賀県の推計人口) 統計表 第3表(市町別・年齢別人口)及び
第13表(市町別・月別人口及び世帯)から

令和元年 年齢3区分別人口の構成



老年人口の推移



3 衛生統計

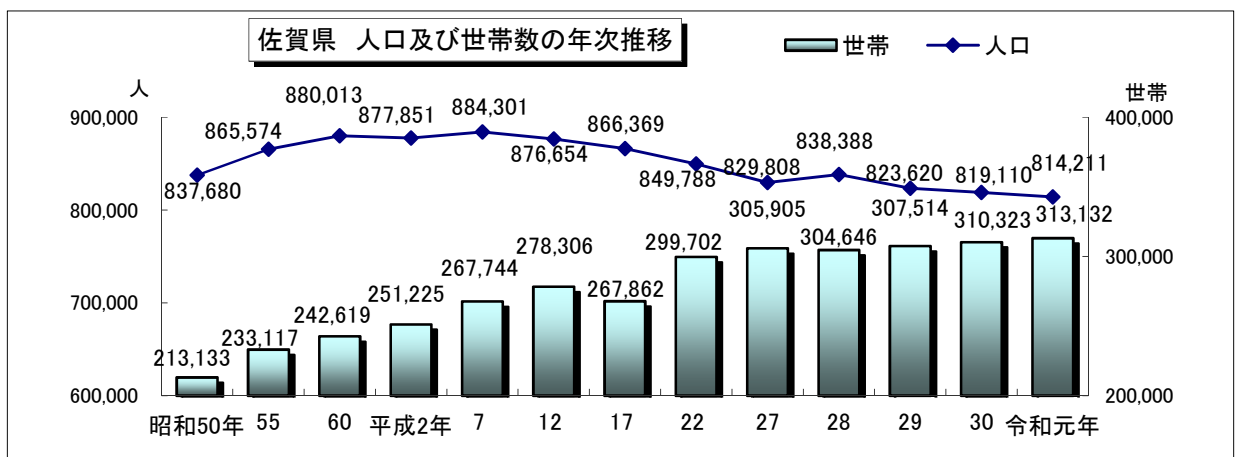
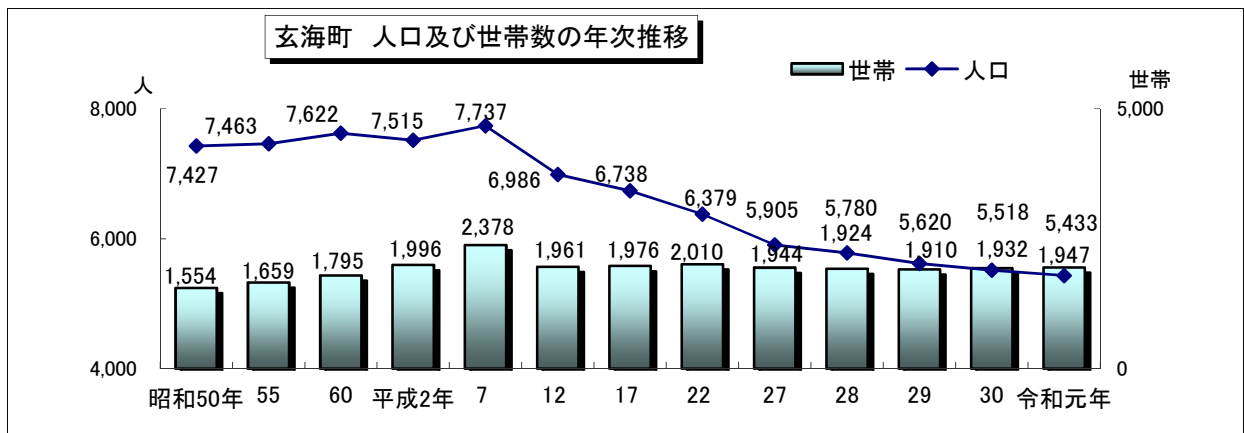
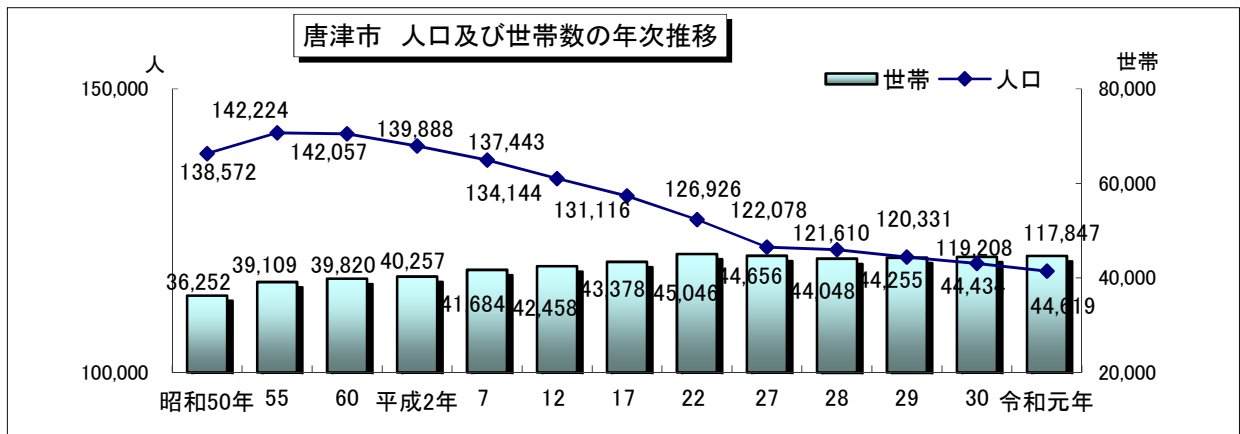
(1)唐津保健福祉事務所管内市町人口の年次推移

(単位:人)

	昭和60年	平成12年	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
佐賀県	880,013	876,654	849,788	829,808	838,388	823,620	819,110	814,211
管内	149,679	141,130	133,305	127,983	127,390	125,951	124,726	123,280
唐津市	142,057	134,144	126,926	122,078	121,610	120,331	119,208	117,847
玄海町	7,622	6,986	6,379	5,905	5,780	5,620	5,518	5,433

資料:保健統計情報(令和元年10月1日時点)

唐津市の数値は市町村合併後の人口の合計(平成17、18年に合併)



<資料>管内の人口と世帯数

1 管内の人口の推移

	昭和50年	昭和60年	平成7年	平成17年	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
佐賀県	837,680	880,013	884,301	866,369	849,980	829,808	838,388	823,620	819,110	814,211
管内	145,999	149,679	145,180	137,854	133,305	127,983	127,390	125,951	124,726	123,280
現：唐津市	138,572	142,057	137,443	131,116	126,926	122,078	121,610	120,331	119,208	117,847
唐津	75,224	78,744	79,581	128,564						
浜玉	10,362	10,391	10,296							
七山	3,438	3,221	2,869	2,552						
巖木	7,950	7,665	6,341							
相知	10,621	10,280	9,199							
北波多	4,174	5,257	4,926							
肥前	11,094	10,960	10,009							
鎮西	8,645	8,318	7,522							
呼子	7,064	7,221	6,700							
玄海町	7,427	7,622	7,737	6,738	6,379	5,905	5,780	5,620	5,518	5,433

資料：保健統計情報（令和元年10月1日時点）

2 管内の世帯数の推移

	昭和50年	昭和60年	平成7年	平成17年	平成22年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
佐賀県	213,133	242,619	267,744	267,862	299,702	305,905	304,646	307,514	310,323	313,132
管内	37,806	41,615	44,062	45,354	47,056	46,600	45,972	46,165	46,366	46,566
現：唐津市	36,252	39,820	41,684	43,378	45,046	44,656	44,048	44,255	44,434	44,619
唐津	20,841	23,405	25,913	42,742						
浜玉	2,306	2,448	2,685							
七山	685	645	623	636						
巖木	2,213	2,562	1,944							
相知	2,735	2,745	2,585							
北波多	1,115	1,411	1,425							
肥前	2,503	2,565	2,534							
鎮西	1,946	2,061	2,005							
呼子	1,908	1,978	1,970							
玄海町	1,554	1,795	2,378	1,976	2,010	1,944	1,924	1,910	1,932	1,947

資料：保健統計情報（令和元年10月1日時点）

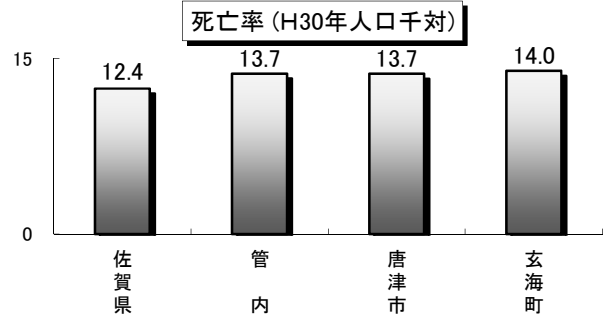
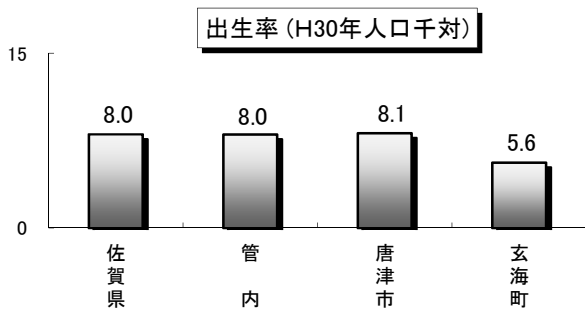
(2)唐津保健福祉事務所管内市町別人口動態

平成30年 (単位:人・%)

市町名	人口 (H30年 10月1日 現在の日 本人人口)	出生数		(再掲) 2500g未満 出生数		死亡数		(再掲) 乳児 死亡数		(再掲) 新生児 死亡数		死産数			(再掲) 周産期死亡数			婚姻件数		離婚件数			
		実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生百対)	総数	率 (人口千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	自然 死産数	人工 死産数	総数	率 (出産千対)	☆ 枠外 参照	★ 枠外 参照	総数	率 (人口千対)	総数	率 (人口千対)
佐賀県	812,306	6,535	8.0	582	8.9	10,112	12.4	6	0.9	0	0.0	142	21.3	62	80	12	2.6	12	5	3,449	4.2	1,280	1.6
管内	124,046	997	8.0	105	10.5	1,703	13.7	0	0.0	0	0.0	23	22.5	12	11	2	2.0	2	0	544	4.4	217	1.7
唐津市	118,532	966	8.1	103	10.7	1,626	13.7	0	0.0	0	0.0	23	23.3	12	11	2	2.1	2	0	518	4.4	208	1.8
玄海町	5,514	31	5.6	2	6.5	77	14.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	26	4.7	9	1.6

資料 「平成30年保健統計年報(人口動態統計編)」

☆ … 妊娠22週以後の死産数 ★ … 早期新生児死亡数



(3)唐津保健福祉事務所管内人口動態の推移

	管内人口	出生数		(再掲) 2500g未満 出生数		死亡数		(再掲) 乳児 死亡数		死産数			(再掲) 周産期死亡数			婚姻件数		離婚件数	
		実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生百対)	総数	率 (人口千対)	総数	率 (出生千対)	総数	率 (出産千対)	総数	率 (出産千対)	☆ 枠外 参照	★ 枠外 参照	総数	率 (人口千対)	総数	率 (人口千対)
平成15年	139,195	1,292	9.3	105	8.1	1,486	10.7	2	1.5	41	30.8	3	2.3	3	0	671	4.8	347	2.5
平成20年	134,531	1,306	9.7	136	10.4	1,540	11.4	1	0.8	42	31.2	2	1.5	2	0	636	4.7	269	2.0
平成25年	130,649	1,132	8.7	109	9.6	1,656	12.7	7	6.2	29	25.0	5	4.4	3	2	596	4.6	250	1.9
平成26年	129,509	1,090	8.5	121	11.1	1,675	13.0	4	3.7	35	31.1	6	5.5	5	1	564	4.4	243	1.9
平成27年	128,219	1,099	8.5	114	10.4	1,682	13.1	1	0.9	26	23.1	2	1.8	1	1	557	4.3	253	2.0
平成28年	126,778	1,034	8.2	85	8.2	1,696	13.4	3	2.9	17	16.2	2	1.9	1	1	581	4.6	249	2.0
平成29年	125,289	1,031	8.2	99	9.6	1,704	13.6	1	1.0	23	21.8	3	2.9	2	1	572	4.6	217	1.7
平成30年	124,046	997	8.0	105	10.5	1,703	13.7	0	0.0	23	22.5	2	2.0	2	0	544	4.4	217	1.7

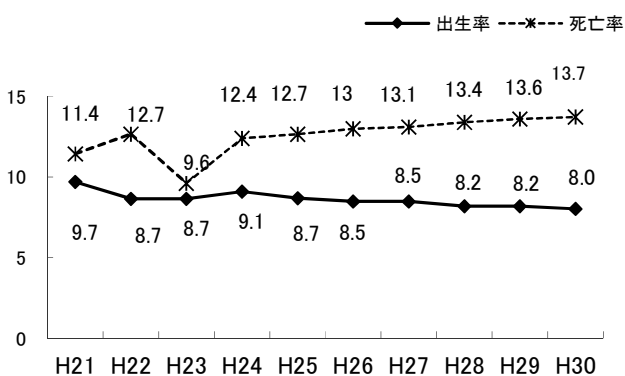
資料 佐賀県保健統計情報 人口動態統計

☆ … 妊娠22週以後の死産数

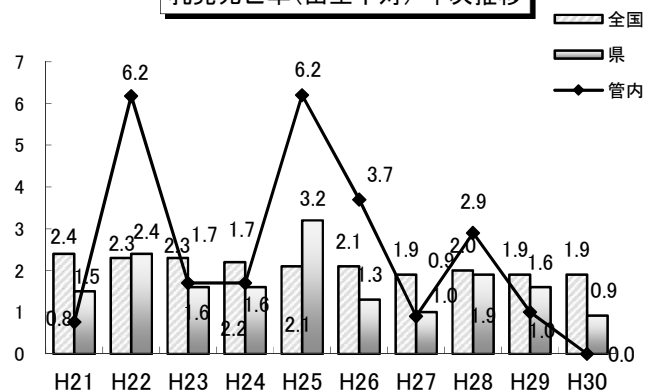
注) 人口は各年10月1日「推計人口」のうち日本人人口

★ … 早期新生児死亡数

管内出生・死亡率(人口千対)推移



乳児死亡率(出生千対)年次推移



(4)唐津保健福祉事務所管内 特定死因の死亡数

	総数	悪性新生物								心疾患 (高血 圧性除 く)	脳血管 疾患	肺炎	自殺	糖尿病	結核
		総数	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	子宮	白血病						
全国	1,362,470	373,584	44,192	50,658	25,925	74,328	14,759	6,800	8,809	208,221	108,186	94,661	20,031	14,181	2,204
佐賀県	10,112	2,767	333	367	255	546	99	54	75	1,371	855	800	125	96	12
管内	1,703	440	40	65	34	80	15	8	12	253	154	129	23	23	1
唐津市	1,626	419	38	64	34	76	15	8	11	241	146	123	22	18	1
玄海町	77	21	2	1	0	4	0	0	1	12	8	6	1	5	0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)平成30年 第16表

厚生労働省HP 平成30年(2018)人口動態統計(確定数)の概況 第7表

(5)唐津保健福祉事務所管内 特定死因の死亡率(人口10万対)

	総数	悪性新生物								心疾患 (高血 圧性除 く)	脳血管 疾患	肺炎	自殺	糖尿病	結核
		総数	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	子宮	白血病						
全国	1 096.8	300.7	35.6	40.8	20.9	59.8	11.9	10.7	7.1	167.6	87.1	76.2	16.1	11.4	1.8
佐賀県	1243.8	340.3	41.0	45.1	31.4	67.2	12.2	12.6	9.2	168.6	105.2	98.4	15.4	11.8	1.5
管内	1372.9	354.7	32.2	52.4	27.4	64.5	12.1	12.2	9.7	204.0	124.1	104.0	18.5	18.5	0.8
唐津市	1371.8	353.5	32.1	54.0	28.7	64.1	12.7	12.7	9.3	203.3	123.2	103.8	18.6	15.2	0.8
玄海町	1396.4	380.8	36.3	18.1	0.0	72.5	0.0	0.0	18.1	217.6	145.1	108.8	18.1	90.7	0.0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)平成30年 第16表

厚生労働省HP 平成30年(2018)人口動態統計(確定数)の概況 第7表

(6)合計特殊出生率(ベイズ推定値)の推移

	昭和58年～	昭和63年～	平成5年～	平成10年～	平成15年～	平成20年～	平成25年～
	昭和62年	平成4年	平成9年	平成14年	平成19年	平成24年	平成29年
佐賀県	1.91	1.74	1.69	1.63	1.52	1.61	1.63
管内	1.97	1.82	1.75	1.78	1.69	1.78	1.80
唐津市	1.89	1.73	1.73	1.79	1.68	1.78	1.80
玄海町	2.18	2.14	1.92	1.99	1.79	1.89	1.77

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)平成30年

(7)母の年齢(5歳階級)別出生数

	～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
全国	37	8,741	77,023	233,754	334,906	211,021	51,258	1,591	68
佐賀県	0	87	743	1,786	2,252	1,355	303	9	1
管内	0	21	151	276	300	199	49	1	0
唐津市	0	21	148	268	290	190	48	1	0
玄海町	0	0	3	8	10	9	1	0	0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)平成30年

4 地域保健関係

(1)管内市町別保健師・栄養士の設置状況

平成31年4月1日現在

	推計人口 (令和元年 10月1日現在)	保健師の設置状況								栄養士の 設置状況 (嘱託等含 む)
		計	健康福祉本部					地域 交流部 ・ 総務部	本庁	
			小計	他の現地機関			その他 (学院)			
			保健福 祉事務 所	精神保 健福祉 センター	総合福 祉セン ター					
県 職	814,211	79	57	51	4	2	4	16	2	19 (うち嘱託等 1)

資料 平成31年度佐賀県及び市町保健師名簿(佐賀県健康福祉本部医務課看護担当作成)

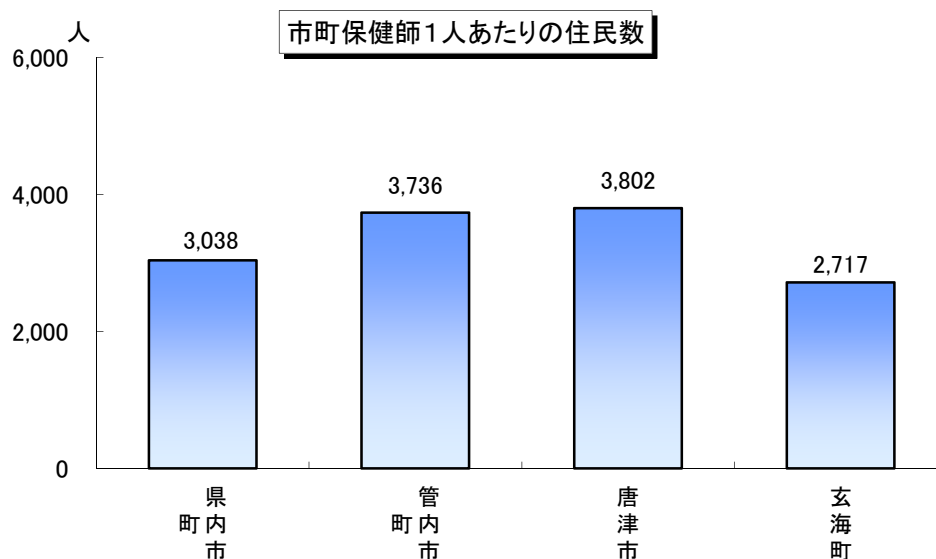
注)保健師については、再任用、嘱託、臨任、代替職員を含まない。産休・育休・病休・時短勤務は含める。

平成31年4月1日現在

市 町 名	推計人口 (令和元年 10月1日現在)	保健師の設置状況							保健師 1人当り の住民数	栄養士の 設置状況 (嘱託等含 む)
		計	保健 部門	福祉 部門	地域包 括支援セ ンター	国民健 康保険 部門	その他	広域 連合		
県内市町	814,211	268	182	25	21	5	15	20	3,038	46 (うち嘱託等23)
管内市町	123,280	33	30	1	0	1	1	0	3,736	5 (うち嘱託等 4)
唐 津 市	117,847	31	28	1	0	1	1	0	3,802	4 (うち嘱託等 3)
玄 海 町	5,433	2	2	0	0	0	0	0	2,717	1 (うち嘱託等 1)

資料 平成31年度佐賀県及び市町保健師名簿(佐賀県健康福祉本部医務課看護担当作成)

注)保健師の設置状況の「その他」は、職員の健康管理担当、保育園勤務、病院勤務、派遣 等

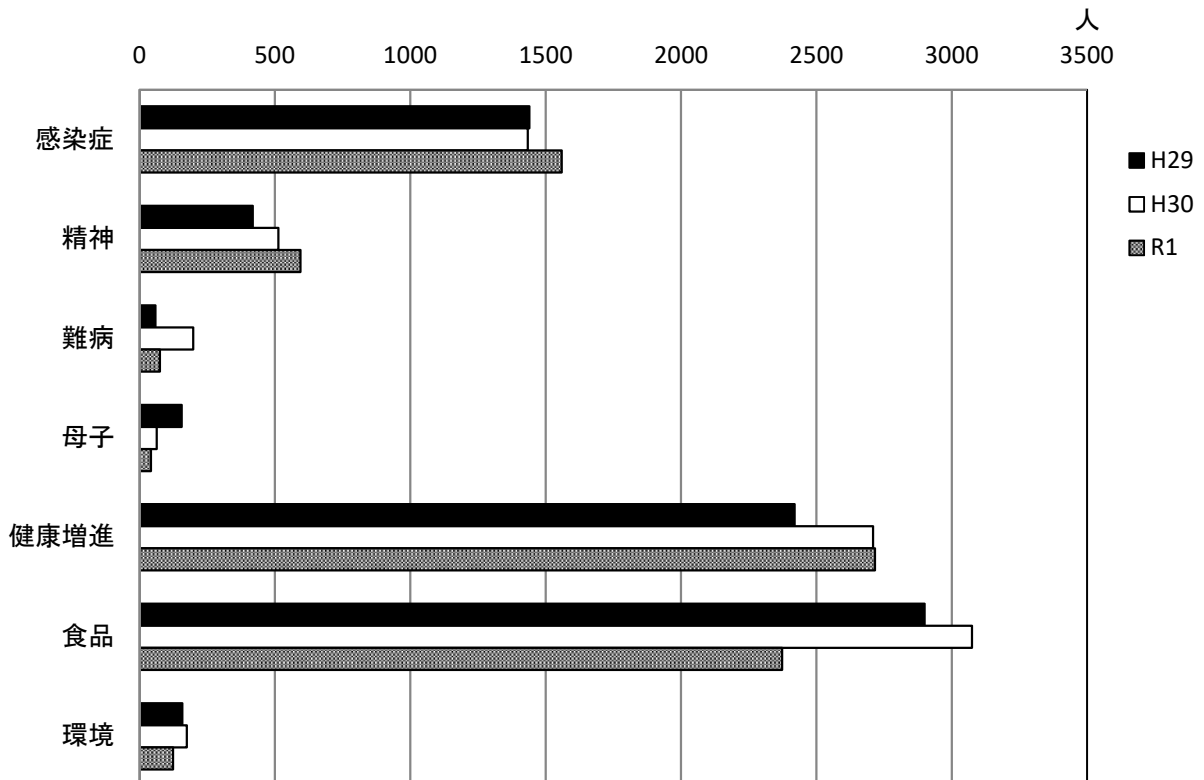


(2)保健福祉事務所における健康教育実施状況

地域保健に関する思想の普及及び地域住民の健康の保持増進を目的として、一般住民の集団又は特定集団に対して健康教育を実施している。

年度	区分	感染症	エイズ (再掲)	精神	難病	母子	成人・老人	等(健康増進 指 導・運 動 進 導)	歯科	食品	環境	その他	計
H28	実施回数	14	12	4	3	9	-	23	-	23	5	-	81
	延人員	1,425	1,406	261	116	130	-	2,104	-	2,682	228	-	6,946
H29	実施回数	17	12	5	3	10	-	23	-	29	5	-	92
	延人員	1,439	1,421	418	89	155	-	2,420	-	2,899	158	-	7,578
H30	実施回数	15	11	3	3	4	-	25	4	34	6	-	105
	延人員	1,434	1,272	513	198	63	-	2,709	98	3,074	174	-	9,535
R1	実施回数	16	12	3	4	2	-	24	5	24	2	-	92
	延人員	1,559	1,419	594	120	42	-	2,716	73	2,373	124	-	9,020

健康教育延人数



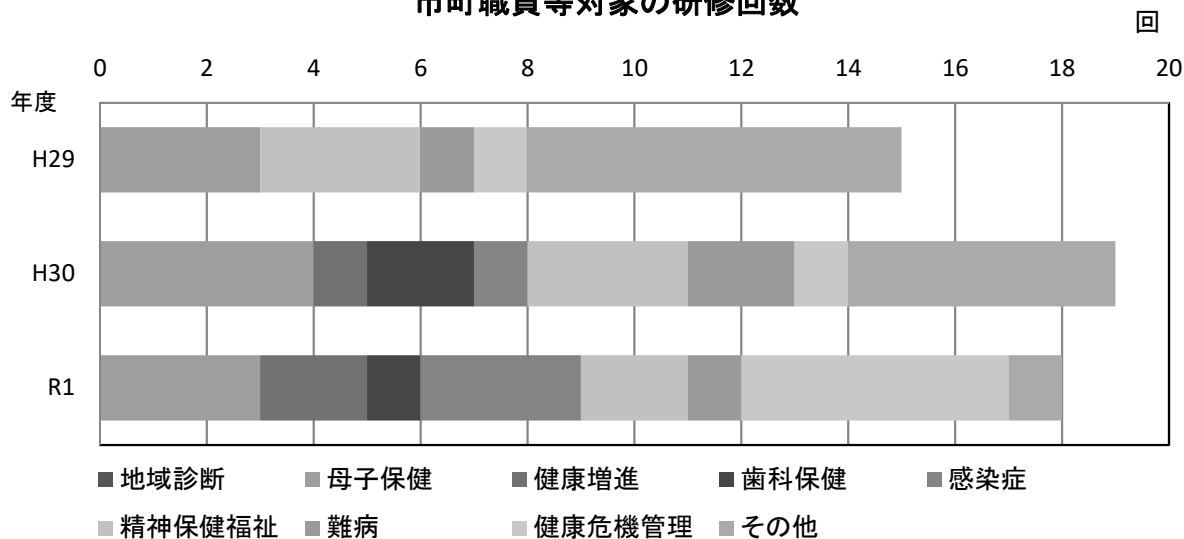
(3)保健福祉事務所における市町の職員等に対する研修・指導

市町の保健・福祉・衛生等関係職員及び保健福祉事務所職員の資質向上を目的として研修会を開催している。

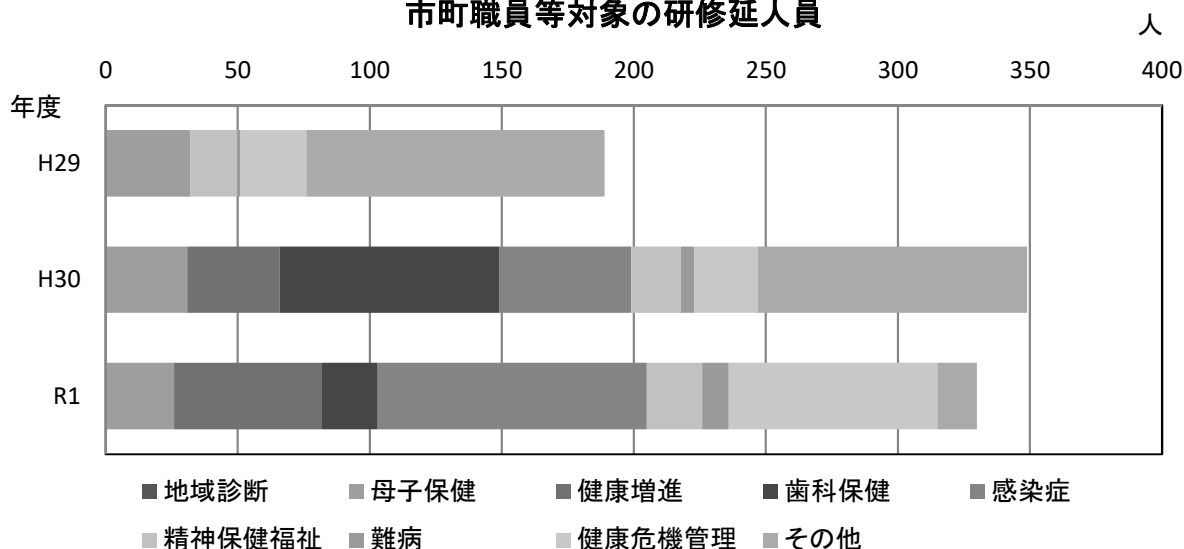
年度	区分	地の保健 策定計 断・画	母子保 健	老人保 健	健康増 進	歯科保 健	感 染 症	エ イ ズ (再 掲)	精 神 保 健 福 祉	難 病	介 護 保 険	健 康 危 機 管 理	そ の 他	計
H29	実施回数	-	3	-	-	-	-	-	3	1	-	1	7	15
	延人員	-	32	-	-	-	-	-	18	1	-	25	113	189
H30	実施回数	-	4	-	1	2	1	-	3	2	-	1	5	19
	延人員	-	31	-	35	83	50	-	19	5	-	24	102	349
R1	実施回数	-	3	-	2	1	3	-	2	1	-	5	1	18
	延人員	-	26	-	56	21	102	-	11	10	-	79	15	320

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

市町職員等対象の研修回数



市町職員等対象の研修延人員



(4)保健福祉事務所における訪問指導、相談件数

●母子保健

	保健指導										電話相談 延人員
	妊婦		産婦		乳児		幼児		その他		
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
H29年度	0	0	0	0	8	8	50	58	131	207	196
H30年度	0	0	0	0	10	15	54	66	124	193	280
R元年度	0	0	0	0	12	22	59	68	151	181	241

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

	訪問指導															
	妊婦		産婦		新生児(未熟児を除く)		未熟児		乳児(新生児・未熟児を除く)		幼児		その他		計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
H29年度	3	5	13	29	3	4	4	14	8	11	7	19	5	8	43	90
H30年度	0	0	3	3	0	0	0	0	5	5	6	7	3	3	17	18
R元年度	0	0	3	6	0	0	2	4	3	6	1	2	12	25	21	43

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

	療育指導—長期療養児													
	実人員	延人員										訪問指導		電話相談 延人員
		相談	申請等の 医療	家庭看護	福祉制 度	就学	栄養・ 食事	歯科	その他	計	実人員	延人員		
H29年度	165	196	2	0	2	0	0	0	5	205	5	15	92	
H30年度	163	286	0	2	8	4	0	0	3	303	7	9	185	
R元年度	168	223	0	1	1	0	0	0	3	228	9	21	155	

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

●難病

	相談											訪問指導		電話相談 延人員
	実人員	延人員										実人員	延人員	
		申請等の 相談	医療	家庭看護	福祉制 度	就学	就学	栄養・ 食事	歯科	その他	計			
H29年度	1,000	1,483	21	2	2	1	0	0	0	16	1,525	14	55	250
H30年度	974	1,405	17	1	0	0	0	0	0	9	1,432	19	58	129
R元年度	1,026	1,331	18	6	9	0	0	0	0	0	1,364	24	48	119

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

●結核予防

	相談		訪問指導				
	電話	来所	実人員	(再掲)DOTS		延人員	(再掲)DOTS
	延人員	延人員					
H29年度	43	11	25	23		107	105
H30年度	37	24	25	22		82	74
R元年度	11	22	15	14		59	58

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

●精神

	相 談																
	実人員	延 人 員											計 ☆	☆の再掲			
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	摂食障害	てんかん	その他		ひきこもり	自殺関連	自殺者の	犯罪被害
																遺族の	
H29年度	29	1	0	2	1	0	0	0	3	0	0	40	47	3	0	0	0
H30年度	25	2	5	1	0	0	0	1	14	0	0	12	35	3	0	0	0
R元年度	36	12	1	2	0	2	1	0	3	0	0	51	72	5	0	0	0

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

	訪 問 指 導																
	実人員	延 人 員											計 ☆	☆の再掲			
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	摂食障害	てんかん	その他		ひきこもり	自殺関連	自殺者の	犯罪被害
																遺族の	
H29年度	38	0	43	0	0	0	0	0	2	0	0	93	138	3	0	0	0
H30年度	30	0	22	1	0	0	0	0	7	0	0	55	85	0	1	0	0
R元年度	26	3	11	5	0	0	0	0	0	0	0	63	82	3	8	0	0

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

	電 話 相 談 等 延 人 員													(☆の再掲)		
	老人精神保健	社会復帰	アルコール	ギャンブル	ゲーム	薬物	思春期	摂食障害	てんかん	心の健康づくり	その他	計 ☆	ひきこもり	自殺関連	自殺者の	犯罪被害
															遺族の	
H29年度	10	0	5			0	0			67	439	521	13	4	0	1
H30年度	6	4	5			0	2			43	478	538	2	9	0	0
R元年度	7	1	12	2	2	0	1	0	0	4	360	389	6	9	0	0

資料 「令和元年度地域保健・健康増進事業報告」

(5)保健福祉衛生業務連絡会 開催状況

市町の保健衛生業務担当者・関係機関を対象に、円滑な業務遂行のための連絡調整や保健活動の検討、保健師の現任教育も兼ね、研修を実施している。

令和元年度

開催回数	参加者数（延）			
	保健福祉事務所	市町	（関係機関・医療従事者等）	計
6	45	87	3	135

<主な内容>

研修	<ul style="list-style-type: none"> ・「佐賀県災害時保健師活動ハンドブックについて」 ・講義「感染症対策について～社会福祉施設における感染予防対策」（講師：唐津保健福祉事務所 健康推進課長 森屋 一雄） ・演習「避難所運営ゲーム（HUG応用編）」～避難所の健康課題とその解決のための組織的な連携方法を学ぶ～（講師：杵藤保健福祉事務所 副所長 横尾美穂子氏） ・講義「保健師の記録について」（講師：佐賀県立総合看護学院保健学科 橋本泰代先生） ・感染症事例報告「風疹・麻疹事例」 ・研修「新型コロナウイルスに関する感染症への対応について」（講師：唐津保健福祉事務所 保健監 大林航） ・報告「杵藤地区豪雨災害での派遣保健師等の活動について」（報告者：派遣保健師・栄養士）
現任教育	<ul style="list-style-type: none"> ・現任教育計画について、佐賀県保健師人材育成指針策定について ・中堅コンサルテーション研修報告
業務連絡	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度事業計画情報交換 ・新型コロナウイルス感染症への対応について ・保健福祉衛生業務連絡会の計画について
事例検討会	「効果的な事例検討会の手法」で、市町、保健福祉事務所で事例提供、ファシリター、板書係を交代で行い、結核患者の治療終了までの支援、トリチャーコリンズ症候群で出生した児と家族への支援について等、2回実施。

(6)学生等実習指導

医療保健及び福祉関係等学生の教育の中で、臨地実習（公衆衛生看護、在宅看護論等）が義務づけられている。

●看護師・保健師学生

令和元年度

施設名	実習人員	1人あたり実習期間	グループ数	
唐津看護専門学校 看護専門課程	31	1日間	1	
佐賀女子高等学校 衛生看護専攻科	13	2日間	2	
県立総合看護学院	看護学科	5	2日間	1
	保健学科	3	12日間	1
佐賀大学医学部看護学科	6	4年:5～6日間	2	
計	58		7	

●管理栄養士学生

令和元年度

施設名	実習人員	1人あたり実習期間※	グループ数
西九州大学	14	6日間	3
中村学園大学	3	6日間	1
計	17		4

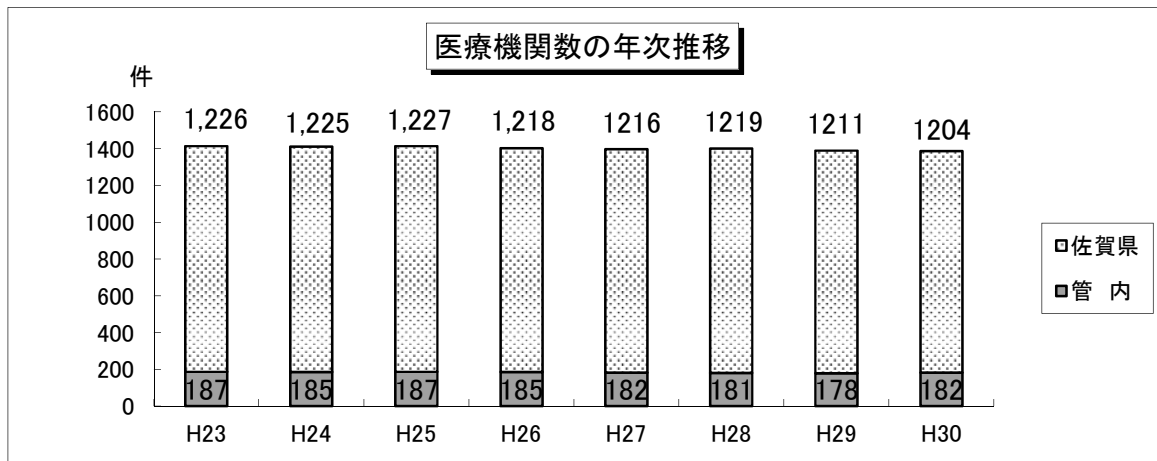
5 医療・薬務事業

(1) 市町別医療機関数

平成30年10月1日現在

市町名	人口	病 院					一般診療所		歯科診療所		病院・診療所計	
		精神病院	結核療養所	一般病院	計	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数	医療機関数	人口10万人当たり医療機関数
全 国	126,443,000	1,058	0	7,314	8,372	6.6	102,105	80.8	68,613	54.3	179,090	141.6
佐 賀 県	819,110	14	0	89	103	12.6	689	84.1	412	50.8	1,204	147.0
管 内	124,726	3	0	15	18	14.4	103	82.6	61	48.9	182	145.9
唐 津 市	119,208	3	0	15	18	15.1	101	84.7	59	49.5	178	149.3
玄 海 町	5,518	0	0	0	0	-	2	36.2	2	36.2	4	72.5

資料 平成30年医療施設動態調査・病院報告 全国人口：平成30年10月1日現在推計人口 総務省統計局より
(厚生労働省)より 佐賀県人口：佐賀県推計人口 平成29年より



(2) 市町別医療機関病床数

平成30年10月1日現在(単位:床)

市町名	病 院 病 床							一般診療所病床			歯科診療所病床		病院・診療所病床	
	病床総数	人口10万人当たり病床数	精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	病床総数	人口10万人当たり病床数	うち療養病床	病床総数	人口10万人当たり病床数	病床総数	人口10万人当たり病床数
全 国	1,546,554	1,223.1	329,692	1,882	4,762	319,506	890,712	94,853	75.0	8,509	61	0.0	1,641,468	1,298.2
佐 賀 県	14,743	1,799.9	4,220	24	30	4,137	6,332	2,262	276.2	328	0	0.0	17,005	2,076.0
管 内	2,094	1,678.9	611	4	0	643	836	317	254.2	82	0	0.0	2,411	1,933.0
唐 津 市	2,094	1,756.6	611	4	0	643	836	290	243.3	58	0	0.0	2,384	1,999.9
玄 海 町	0	0.0	0	0	0	0	0	27	489.3	24	0	0.0	27	489.3

資料 平成30年医療施設動態調査・病院報告 全国人口：平成30年10月1日現在推計人口 総務省統計局より
(厚生労働省)より 佐賀県人口：佐賀県推計人口 平成29年より

注) 平成13年3月の「医療法等の一部を改正する法律」の施行により、「その他の病床」(療養型病床群を含む)は「療養病床」及び「一般病床」に区分され、経過措置期間満了後の平成15年9月から病床の種別は「精神病床」、「感染症病床」、「結核病床」、「療養病床」及び「一般病床」に改められた。

(3) 薬局及び医薬品販売業者数

平成30年度末現在

市町名	薬局	医薬品販売業				計	高度管理医療機器販売業・貸与業
		店舗販売業	薬種商販売業	特例販売業	卸売販売業		
佐賀県	519	208	4	3	107	841	473
管内	79	44	1	3	11	138	48
唐津市	77	42	1	3	11	134	48
玄海町	2	2	0	0	0	4	0

資料 「令和元年度版 薬務行政概要」(薬務課作成)

注) 高度管理医療機器販売業・貸与業については、平成17年度から許可対象

(4) 市町別献血者数

平成31年度(単位:人)

市町名	人口	200ml 献血者数	400ml 献血者数	成分 献血者数	合計	献血率%
佐賀県	814,211	631	17,726	12,831	31,188	3.8
管内	123,280	38	1,702	357	2,097	1.7
唐津市	117,847	35	1,615	315	1,965	1.7
玄海町	5,433	3	87	42	132	2.4

資料 「2019事業年度報」(日本赤十字社作成)

人口:平成31年10月1日現在 県統計調査課推計人口

(5) けしの不正栽培取締

平成31年3月31日現在

市町名	28年度		29年度		30年度	
	違反件数	株数	違反件数	株数	違反件数	株数
佐賀県	54	22,382	53	16,909	47	12,388
管内	1	100	1	47	2	106

資料 「平成31年度版 薬務行政概要」(薬務課作成)

(6)「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

平成5年から展開されている「ダメ。ゼッタイ」普及運動の一環として「※6.26ヤング街頭キャンペーン」を行っている。

(キャンペーン期間6/20～7/19)

令和元年度	内 容	
地区打合せ会	6月12日(水) 10:00～	唐津総合庁舎大会議室にて、関係12団体の代表者の参加により、令和元年度の普及運動、ヤング街頭キャンペーンの実施方法等の打合せを行った。
街頭キャンペーン	7月14日(土) 15:30～	キャンペーン会場にて晴天の中、開始式を行い、各配布場所でキャンペーンを開始。啓発グッズの配布、募金活動など参加者の協力により、予定通り行われた。
参加団体	唐津東松浦薬剤師会、唐津地区保護司会、唐津警察署 唐津地区少年補導員連絡会、唐津ライオンズクラブ、 唐津キャッスルライオンズクラブ、唐津レインボーライオンズクラブ 唐津ロータリークラブ、唐津東ロータリークラブ、唐津中央ロータリークラブ 唐津地域婦人連絡協議会、唐津青翔高等学校、唐津南高等学校 唐津工業高等学校、唐津商業高等学校、唐津市青少年支援センター 唐津市子育て支援情報センター、	
概 況	<ul style="list-style-type: none"> ・上記団体から計123名が参加し、イオン唐津店でキャンペーンを実施。 ・啓発グッズ1,000個弱を配布し、14,855円の募金が集まった。 	

人数、金額は当所集計

※6.26 とは、1987年国連で定めた国際麻薬乱用撲滅デー

6 地域福祉

(1) パーキング・パーミット制度

平成18年7月から県内において、パーキング・パーミット制度が施行された。

これは、「歩行困難な方」に、県内共通のパーキング・パーミット(身障者用駐車場利用証)を交付し、車に掲示することで、県と協定を結んだ県の施設やショッピングセンター等の身障者用駐車場を利用できる制度である。身体に障害のある方をはじめ、高齢者や妊産婦の方等も利用できる。

全国36府県2市で導入され相互利用が可能となっています(平成30年7月31日現在)。

●唐津保健福祉事務所におけるパーキング・パーミット交付状況

有効期間	5年				1年未満		合計	
	種別	身体障害者	高齢者	難病患者	知的障害者等	妊産婦		けが人等
～平成23年度		1,331	107	48	17	270	87	1,860
平成24年度		26	15	22	1	26	9	99
平成25年度		13	8	7	1	28	8	65
平成26年度		27	3	6	1	23	7	67
平成27年度		32	8	6	3	19	7	75
平成28年度		20	9	7	0	22	7	65
平成29年度		17	4	9	1	7	5	43
平成30年度		19	4	13	0	7	4	47
令和元年度		47	6	6	1	7	8	75
小計		1,845				551		2,396

資料 当所集計(平成31年3月末現在)

(※再交付を除く)

(2) 生活保護

生活保護は、現に生活に困っている国民に、その困っている程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立の助長を図ることを目的としている。

●佐賀県の生活保護の推移

区分	被保護世帯数			被保護人員			保護率(%)	
	実数	指数	全国指数	実数	指数	全国指数	本県	全国
昭和38年度平均	8,094	125	40	24,868	317	84	27.7	18.1
昭和55年度平均	6,010	93	46	11,411	146	68	13.2	12.2
昭和60年度平均	5,302	82	48	9,654	123	68	11.0	11.8
平成11年度平均	3,572	55	43	5,051	64	47	5.7	7.5
平成15年度平均	4,131	64	57	5,703	71	64	6.5	10.5
平成20年度平均	4,769	74	70	6,374	80	76	7.5	12.5
平成25年度平均	6,168	95	97	8,008	100	103	9.5	17.0
平成26年度平均	6,302	98	98	8,049	101	103	9.6	17.0
平成27年度平均	6,418	99	100	8,030	101	103	9.6	17.0
平成28年度平均	6,461	100	100	7,987	102	102	9.6	16.9
平成29年度平均	6,468	100	100	7,904	101	101	9.6	16.8
平成30年度平均	6,461	100	100	7,834	100	100	9.6	16.6
令和元年度平均	6,523	101	100	7,844	100	100	9.6	16.6

(注)昭和38年度は、本県において被保護人員の最も多い年度である。被保護世帯及び人員数は、停止を含む数値である。

(指数は、平成28年度=100)

●生活保護法による被保護世帯数及び人員

令和2年3月分

市町名	県内の世帯及び人口		被保護		停止		保護率(%)		
	世帯数	人口	世帯数	人員	世帯数	人員	当月	停止含	前年同月
佐賀県	314,102	809,720	6,498	7,794	35	40	9.63	9.67	9.64
玄海町	1,939	5,313	33	38	1	1	7.15	7.15	5.86

(注)被保護世帯人員には停止を含まない。保護率の「前年同月」には停止を含む。(生活保護速報(令和2年3月))

※身体障害者手帳

身体障害者手帳交付業務は、平成23年度からは佐賀県総合福祉センターにおいて行われている。

7 母子保健福祉

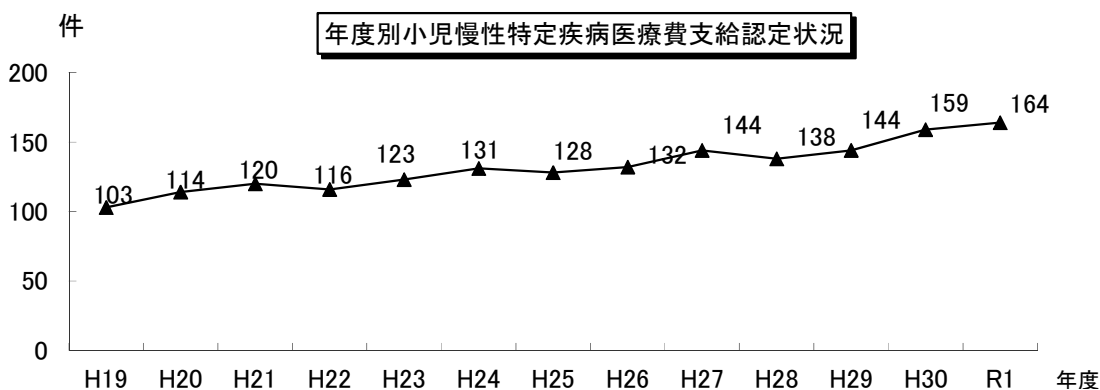
(1) 母子医療給付状況

● 小児慢性特定疾病医療費支給認定 疾患群別

令和元年度 単位:件

疾患群	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体又は遺伝子変化	皮膚疾患	骨系統疾患	脈管系疾患	合計
合計	23	14	8	26	34	3	9	5	6	1	16	11	4	1	-	3	164

*なお、平成30年4月1日から、「骨系統疾患」及び「脈管系疾患」の疾患群が新規に対象疾患群となった。



● 申請受理状況

年度	新規申請 (件数)	新規認定 (件数)	受給者数 (人)
H30	26	26	159
R1	26	24	164

● 不妊・不育治療費助成件数

年度	区分	佐賀県不妊治療費助成事業 (体外受精・顕微授精)	はじめまして赤ちゃん応援事業 (人工授精・余剰胚凍結保存)	佐賀県不育症治療支援事業
H30		98	88	
R1		87	57	2

「はじめまして赤ちゃん応援事業」は平成25年9月から事業開始
 ※「佐賀県不育症治療支援事業」は平成31年4月から事業開始

(2) 療育発達相談・ことばの相談

年度	区分	療育発達相談			ことばの相談		
		回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員
H30		12	23	35	12	41	46
R1		12	30	44	12	41	46

(3)子育て支援地域サポート検討会

ハイリスク乳幼児の子育て支援のため母子保健医療関係者の資質向上及びネットワーク強化のために開催している。

令和元年度

開催日	参加延人数 (人)			内 容
	保健福祉事務所	関係機関	計	
R1.10.23	保健師(4) 事務(1)	管内産婦人科医療機関(26) 市町保健師(22)	60	<ul style="list-style-type: none"> ・事業報告 妊娠・出産包括支援事業について唐津市、玄海町から報告 唐津市妊婦健診精密検査について説明 ・講演「妊産婦のメンタルヘルスサポート ～エジンバラ産後うつ病質問票の使い方について～」
R1.12.25	保健師(8)	市町保健師(13) その他(1)	22	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代包括支援センターに関する研修(復命) ・子育て世代包括支援センターの展開に関する情報交換・検討 ・産後健診等の取組に関する検討 ・子宮頸がんワクチンの周知、風疹対策等について

(4)母子保健推進員等研修会

令和元年度

開催日	場 所	内 容	参加人数
R1.6.4	唐津市健康サポートセンター「さんて」	講演 「未来へ乾杯！～子どもたちの幸せを願って～」 講師 学校法人旭学園 佐賀女子短期大学付属佐賀女子高等学校 校長 吉木 知也 先生	40
R1.9.30	玄海みらい学園	視察研修 (学園概要説明受講、学園内視察、給食試食)	17
R1.10.28	乳児院 みどり園 児童養護施設 聖華園	視察研修	33

(5) 母子父子寡婦福祉業務

①母子・父子自立支援員活動状況

令和元年度 単位:件)

相談・指導事項 年度	生活一般							児童					経済的支援・生活援護					その他			合計				
	住宅	医療・健康	家庭紛争	就労	結婚	養育費	借金 その他	養育	教育	非行	就職	その他	母子父子福祉資金	寡婦福祉資金	公的年金	児童扶養手当	生活保護	税	その他	売店設置		たばこ販売	母子世帯向公営住宅	母子福祉施設の利用	母子生活支援施設
H30		14	1	12			6					686	10			1		19							749
R1		12		13			1		1		1	709	16	1	3	7		4							768

②母子父子寡婦福祉資金貸付状況

令和元年度 単位:件)

区分 年度	修学資金	就学支度資金	修業資金	技能習得資金	就職支度資金	事業開始資金	事業継続資金	医療介護資金	結婚資金	生活資金	転宅資金	住宅資金	特例児童扶養資金	合計
	唐津市	H30	1	1								1		
	R1	1	2											3
玄海町	H30		1											1
	R1	1												1
合計	H30	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4
	R1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4

8 精神保健福祉

(1) 精神保健相談及び家庭訪問状況

医師による相談日を所内において定期的に開設し、本人及び家族の精神疾患や精神保健福祉相談を予約により実施した。また、保健師による電話相談及び面接相談も随時実施した。さらに保健師による家庭訪問を実施した。

●相談者数及びその内訳

令和元年度

区 分	相談者数(人)		対 象 者 内 訳 (人)										
	実	延	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ゲーム	ギャンブル	思春期	心の健康づくり	摂食障害	てんかん	その他
医師による相談	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
保健師による相談	34	72	12	1	2	0	2	1	0	3	0	0	51
家庭訪問	30	82	3	11	5	0	0	0	0	0	0	0	63
電話相談		389											

(2) 精神保健普及啓発・地区組織育成事業

住民の心の健康の保持増進と、精神保健や精神障害者に関する理解と認識を深めてもらうことを目的として実施している。

年度	事業名	対象	期日	参加者数	内 容
30年度	メンタルヘルス講演会	労働衛生管理者、厚生担当者等	H30年8月24日(金)	86人	演題：「職場のメンタルヘルス対策～早期発見・対応に向けてできること～」 講師：佐賀産業保健総合支援センター 産業保健相談員 佐賀大学医学部 看護学科 助教 古野 貴臣 先生 演題：「フレイルの基礎から予防について」 講師：西九州大学 リハビリテーション学部 八谷 瑞紀 先生
	第48回精神保健福祉大会	一般県民	H30年10月16日(火)	約400人	特別講演：「生きる力～地域で育む自尊感情～」 講師：防衛医科大学校 精神看護学講座 助教 高橋聡美 先生 アトラクション：オープングリサیتال ピアノ独奏 天本 三香子氏 イベントコーナー：「精神障害者等作品展示・即売」
元年度	メンタルヘルス講演会	労働衛生管理者、厚生担当者等	R元年8月23日(金)	82人	講演：「お酒を減らすと職場が変わる～アルコールと心身の健康～」 講師 独立行政法人 佐賀県医療センター好生館 精神科医師 角南 隆史 先生 情報提供(保健福祉事務所より)
	第49回精神保健福祉大会	一般県民	R元年10月18日(火)	230人	ミニ講話 音楽療法体験 「ちょっぴり幸せになりませんか」 講師：こころクリニック チーフマネージャー(音楽療法士、作業療法士) 松口 しおり氏 特別講演「音楽のタイムマシーンに乗って～泣きたいときに泣けばいい～」 講師：シンガーソングクリエイター 北村 尚志 氏 イベント：精神科病院デイケア生による作品の展示、障害者施設等の即売、相談コーナー ハーブティーの試飲等

(3) 地域生活支援

在宅の精神障害者の自らの選択に基づいた安心した地域生活を目指し、病院連絡会、グループホーム連絡会、個別支援会議を実施している。

①病院連絡会

定期的に精神科病院のスタッフと連絡会を実施し、ケースの情報共有、療養・生活支援の方向性(受診・入院の方法、退院後の支援内容、家族への関わり等)について検討している。

年度	開催場所	開設回数	延参加者数	参加職種	延事例検討数
H30	松籟病院	6	19	・看護師 ・精神保健福祉士 ・保健福祉事務所保健師 等	85
	虹と海のホスピタル	0	0		0
	森本病院	0	0		0
R元	松籟病院	5	23		76
	虹と海のホスピタル	0	0		0
	森本病院	0	0		0

ちいき結の会

それぞれが抱える対応困難な事例を持ち寄り問題を共有・検討すること、地域の支援体制について検討することを目的に、毎月1回開催(地域活動支援センターの主催)。

年度	開催場所	回数	延参加数	参加職種	内容
H30	唐津市地域活動支援センター	9	89	・精神科医療機関精神保健福祉士 ・精神科医療機関看護師 ・唐津市地域活動支援センター所長、相談員 ・自立支援事業B型作業所管理者 ・唐津市障害者相談支援センター精神保健福祉士	・療養生活状況、病状等情報の共有 ・問題行動への対応 ・受診支援の方法 ・社会資源の活用 ・各種事業等への協力依頼等
R元	唐津市地域活動支援センター	12	140	・唐津市障害者支援課担当者 ・唐津市保健課保健師 ・唐津保健福祉事務所保健師	

グループホーム連絡会

毎月1回開催 グループホームまつばら、我が家(H29~)の連絡会に参加している。

年度	開催場所	参加回数	延参加者(関係者)	参加職種	延参加入所者	内容
H30	まつばら	6	45	・精神科医療機関精神保健福祉士 ・精神科医療機関看護師 ・グループホーム世話人 ・唐津保健福祉事務所保健師	40	・入所者近況報告 ・入所者からの意見、話し合い ・居室の点検(年2回)
	我が家	7	68		116	
R元	まつばら	5	30		34	
	我が家	2	30		34	

④個別支援会議

必要に応じ随時、関係機関との支援会議に参加している。

年度	総件数	内容別内訳	延件数
H30	26	医療観察法によるケア会議	15
		精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	11
R元	19	医療観察法によるケア会議	12
		精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	7

(4) 唐津地区自殺予防対策事業

管内市町と合同で、地域の現状に応じた自殺予防対策を実施することにより、地域に根付いたより効果的な自殺対策の推進を図ることを目的に行っている。

①唐津地区自殺対策連絡協議会

令和元年度

開催日	参加人数	内 容
令和元年10月31日	23	実務者検討会 ・唐津地区の自殺状況(保健福祉事務所より) ・市町の自殺予防計画について(各市町より紹介) ・情報提供「若者における自殺対策」 情報提供者:精神保健福祉センター 馬場美和子氏 ・意見交換「若者の自殺予防に関する取り組み」
令和2年2月17日	30	代表者会議 ・唐津地域の自殺の現状と保健福祉じむしよ、各市町の自殺対策の取組状況 ・関係機関の自殺対策の取組状況 ・情報提供「児童・思春期の診療の現状、思春期の自殺予防対策について」 情報提供者 虹と海のホスピタル 院長 進藤 太郎 先生

② 自殺予防対策研修会

※コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止。

令和元年度

	開催日	出席者	参加人数	内 容
研修会	—	—	—	—

③自殺予防施策の実施

○普及啓発

ゲートキーパーの名称・役割、不眠時はかかりつけ医に相談することを地域住民に周知を図った。

令和元年度

内容	啓発期間	人数	内容
唐津市すこやか健康ふれあい福祉まつり	10月20日	130	来場者へ飲酒チェックツールの紹介・カード配布、関連グッズ配布及び展示ブースの設置(りふれ2階)

・自殺予防週間(9月10日～16日)、自殺対策強化月間(3月)における普及啓発活動

令和元年度

内 容	期間	備 考
○唐津市保健センターと共同で 「こころといのちを守るキャンペーン」 展示コーナーの設置 ・自殺予防に関するもの ・職場のメンタルヘルス・女性のメンタルヘルス ・ゲートキーパーについて ・アルコール依存に関するもの	9/9 ～9/17、 3/3～ ～3/9	9月:りふれ1階ホール 3月:唐津市役所1階玄関ホールで展示 パネル・ポスター パンフレット 関連グッズの設置配布 のぼり旗設置

○人材養成・研修会

各世代を通して地域住民や関係者に対して「うつ・自殺」に関する研修会を実施している。

令和元年度

開催日	対 象 者	人 数	内 容
10/10、 10/11	JAからつ職員	550	お酒との付き合い方～アルコールと健康について～
11/20	キッズ千歳職員	13	ストレスについて
2/20	宝寿荘職員	31	メンタルヘルスについて

④「うつ・こころの健康相談」の実施

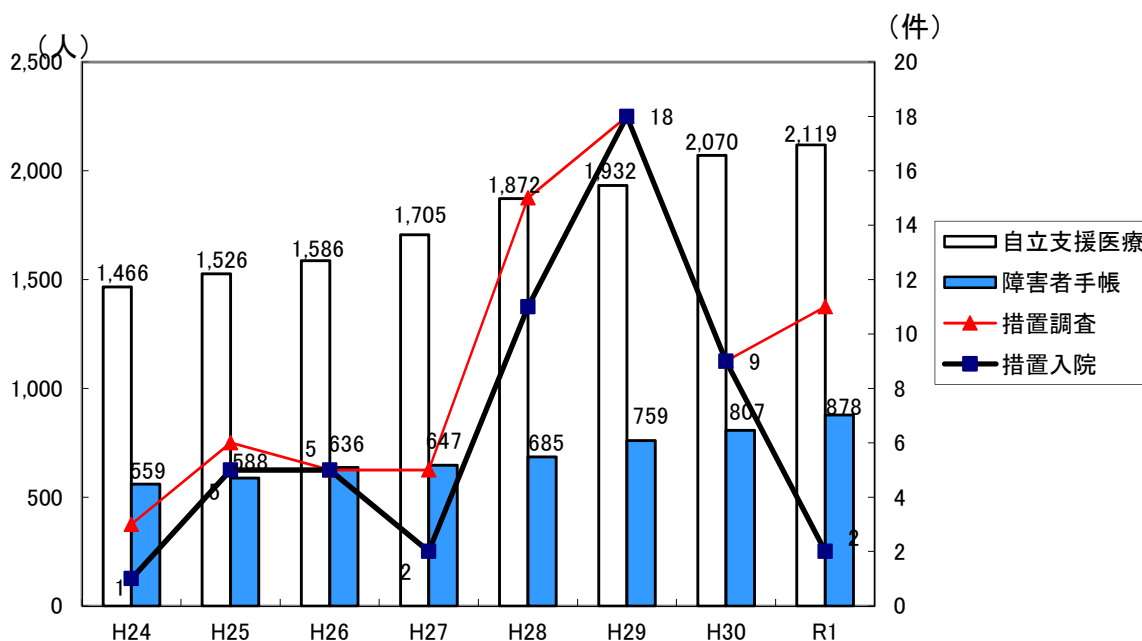
精神保健相談窓口を利用して実施している。

(5)市町別自立支援医療受給者証、精神障害者手帳所持者数及び措置入院件数

令和2年3月31日現在

市 町 名	※措置入院				精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療		
	通報件数	措置件数	性別内訳		手帳所持者総数	等級別内訳			所持者総数 受給者証	性別内訳	
			男	女		1級	2級	3級		男	女
管内	11	2	1	1	878	74	583	221	2,119	1,002	1,117
唐津市	11	2	1	1	859	71	572	216	2,051	960	1,091
玄海町	0	0	0	0	19	3	11	5	68	42	26
管外 (福岡市)	0	0	0	0							

自立支援医療受給者証・精神障害者手帳所持者数、
措置入院調査件数(※1)
及び措置入院件数(※2)の年度末別比較



※1 通報又は申請により措置診察のための調査を行った件数。

※2 措置入院件数は患者住所を問わず、当事務所管内で発生した件数。

(6)精神科医療機関、社会復帰施設等状況（令和2年4月1日現在）**管内精神科医療機関**

名 称	所 在 地	電話番号
松籟病院	唐津市鏡4304-1	(0955) 77-1011
虹と海のホスピタル	唐津市原842-1	(0955) 77-0711
森本病院	唐津市坊主町441	(0955) 72-5176
こころクリニック	唐津市紺屋町1668-1	(0955) 70-1001
たじまメンタルクリニック	唐津市町田2丁目4-6	(0955) 79-9087

管内就労継続支援（A型）事業所

サカセル唐津事業所	唐津市鏡1871番地1	(0955) 58-9117
あおば	唐津市和多田大土井14-41	(0955) 72-0629
アイリス(多機能型)	唐津市町田1丁目8-5 前田ビル206	(0955) 65-7161

管内就労継続支援（B型）事業所

名 称	所 在 地	電話番号
太陽社(多機能型)	唐津市久里2073-2	(0955) 78-2520
カーマン(多機能型)	唐津市巖木町牧瀬399-3	(0955) 63-2140
椿作業所	玄海町傘形1040-3	(0955) 52-5010
からつ医療福祉センター・久里双水園 くるみランドリー(多機能型)	唐津市相知町相知2575-5	(0955) 70-3580
いろえんぴつ	唐津市原1043-1	(0955) 53-8381
ぱれっと	唐津市原字生駒1125-1	(0955) 53-8383
唐津ひかり工房	唐津市養母田543-3	(0955) 58-9582
からつ福祉作業所	唐津市栄町2575-14	(0955) 74-5234
『universal cafeソラシド』(パン製造・販売)	唐津市北波多岸山字桜木788番地7	(0955) 51-2595
ビーハウス(多機能型)	唐津市湊町1126	(0955) 79-0173
福祉作業所 イエローキッチン	唐津市相知町伊岐佐乙115-8	(0955) 62-5570
福祉作業所 ピノキオ	唐津市菜畑3606番地1	(0955) 58-8638
つくっちゃおう	唐津市東山801-300	(0955) 58-8773
彩(多機能型)	唐津市浜玉町浜崎1158-7	(0955) 56-6903
愛の木	唐津市鏡1294-7	(0955) 80-0294
ほいっぼ	唐津市海岸通7182-325	(0955) 58-8533
ohana(オハナ)	唐津市浜玉町浜崎2232	(0955) 58-8032

管内就労移行支援事業所

名 称	所 在 地	電話番号
ステップ将(多機能型)	唐津市浜玉町浜崎1158-7	(0955) 56-6903
アイリス(多機能型)	唐津市町田1丁目8-5 前田ビル206	(0955) 65-7161
ohana(オハナ)	唐津市浜玉町浜崎2232	(0955) 58-8032

管内精神障害者グループホーム

名 称	所 在 地	電話番号
まつばら	唐津市原1043-5	佐賀県精神病院協会 (0955) 34-4599
グループホーム我が家	唐津市原1043-1	(NPO) 睦 (0955) 53-8383
グループホーム我が家Ⅱ	唐津市原1126	(NPO) 睦 (0955) 53-8383
グループホーム我が家Ⅲ	唐津市原1125-2	(NPO) 睦 (0955) 53-8383
グループホーム我が家Ⅳ	唐津市原1124	(NPO) 睦 (0955) 53-8383
グループホーム希望	唐津市見借4749-1	(株)清華の森 (0955) 53-8688
グループホーム未来	唐津市見借4749-1	(株)清華の森 (0955) 53-8688

管内地域活動支援センター

名 称	所 在 地	電話番号
フレンドハウス	唐津市ニタ子1-3-7	(0955) 58-8985
はまゆう	唐津市ニタ子1-3-7	(0955) 58-8628
唐津市障がい者相談支援センター「りんく」	唐津市東城内1-3	(0955) 72-9272

精神障害者家族連合会

H25.7.1～精神福祉連合会

名 称	所 在 地	電話番号
佐賀県精神障害者家族連合会	小城市小城町178-9	(0952) 72-4797

管内精神障害者地域家族会等

名 称	活 動 場 所	電話番号
松原会	唐津市ニタ子1-3-7 (地域活動支援センターはまゆう内)	(0955) 58-8628

相談電話

名 称	相 談 受 付	電話番号
佐賀こころの電話	月～金曜日 9:00～16:00	(0952) 73-5556
佐賀いのちの電話	24時間 年中無休	(0952) 34-4343
精神科救急情報センター	24時間 365日体制(精神医療相談窓口)	(0952) 20-0212

9 難病対策

(1) 難病医療相談、家庭訪問、患者・家族のつどい状況

家族等に対する難病医療相談を開催し、専門医等による個別相談や患者交流を行っている。

令和2年3月31日現在

区分 年度	難病医療相談		家庭訪問		疾患別交流会支援等	
	回数	人数(延)	回数	人数(延)	回数	人数(延)
H30	3	17	58	58	1	8
R元	3	8	48	48	3	49

疾患別交流会はIBD縁笑会への協力を行っている。

(2) 難病従事者業務

難病への知識を深めるため、支援者を対象に研修会を行っている。また、管内の神経難病治療の中心医療機関である河畔病院との連絡会やケース検討会を行い患者の情報交換・共有を行っている。

令和2年3月31日現在

区分 年度	従事者研修		河畔病院連絡会		ケース検討会	
	回数	人数(延)	回数	人数(延)	回数	人数(延)
H30	2	190	6	38	8	67
R元	1	71	5	31	17	166

(3) 特定医療費(指定難病)業務

従来、難病患者への医療費公費負担は特定疾患治療研究事業として行われていたが、平成27年1月1日「難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)」が施行され、特定医療費(指定難病)として支給認定申請を受け付けている。

同法により、医療費助成の対象疾病が段階的に拡大し、令和元年7月現在で333疾病が対象となっている。

(申請受理状況)

令和2年3月31日現在

年度	新規申請 (件数)	新規認定 (件数)	受給者数 (人)
H30	154	148	863
R元	125	120	894

●医療費助成対象疾病(指定難病)一覧(333疾病)

(1~110は平成27年1月から、111~306は同年7月から、307~330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332・333は令和元年7月から医療費助成を開始)

番号	病名	番号	病名
1	球脊髄性筋萎縮症	57	特発性拡張型心筋症
2	筋萎縮性側索硬化症	58	肥大型心筋症
3	脊髄性筋萎縮症	59	拘束型心筋症
4	原発性側索硬化症	60	再生不良性貧血
5	進行性核上性麻痺	61	自己免疫性溶血性貧血
6	パーキンソン病	62	発作性夜間ヘモグロビン尿症
7	大脳皮質基底核変性症	63	特発性血小板減少性紫斑病
8	ハンチントン病	64	血栓性血小板減少性紫斑病
9	神経有棘赤血球症	65	原発性免疫不全症候群
10	シャルコー・マリー・トゥース病	66	IgA 腎症
11	重症筋無力症	67	多発性嚢胞腎
12	先天性筋無力症候群	68	黄色靱帯骨化症
13	多発性硬化症 / 視神経脊髄炎	69	後縦靱帯骨化症
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎 / 多巣性運動ニューロパチー	70	広範脊柱管狭窄症
15	封入体筋炎	71	特発性大腿骨頭壊死症
16	クドウ・深瀬症候群	72	下垂体性ADH分泌異常症
17	多系統萎縮症	73	下垂体性TSH分泌亢進症
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	74	下垂体性PRL分泌亢進症
19	ライソゾーム病	75	クッシング病
20	副腎白質ジストロフィー	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症
21	ミトコンドリア病	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症
22	もやもや病	78	下垂体前葉機能低下症
23	プリオン病	79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)
24	亜急性硬化性全脳炎	80	甲状腺ホルモン不応症
25	進行性多巣性白質脳症	81	先天性副腎皮質酵素欠損症
26	HTLV-1関連脊髄症	82	先天性副腎低形成症
27	特発性基底核石灰化症	83	アジソン病
28	全身性アミロイドーシス	84	サルコイドーシス
29	ウルリッヒ病	85	特発性間質性肺炎
30	遠位型ミオパチー	86	肺動脈性肺高血圧症
31	ベスレムミオパチー	87	肺静脈閉塞症 / 肺毛細血管腫症
32	自己貪食空胞性ミオパチー	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症
33	シュワルツ・ヤンペル症候群	89	リンパ脈管筋腫症
34	神経線維腫症	90	網膜色素変性症
35	天疱瘡	91	バッド・キアリ症候群
36	表皮水疱症	92	特発性門脈圧亢進症
37	膿疱性乾癬(汎発型)	93	原発性胆汁性胆管炎
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	94	原発性硬化性胆管炎
39	中毒性表皮壊死症	95	自己免疫性肝炎
40	高安動脈炎	96	クローン病
41	巨細胞性動脈炎	97	潰瘍性大腸炎
42	結節性多発動脈炎	98	好酸球性消化管疾患
43	顕微鏡的多発血管炎	99	慢性特発性偽性腸閉塞症
44	多発血管炎性肉芽腫症	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	101	腸管神経節細胞減少症
46	悪性関節リウマチ	102	ルピンシュタイン・テイビ症候群
47	パージャー病	103	CFC症候群
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	104	コステロ症候群
49	全身性エリテマトーデス	105	チャージ症候群
50	皮膚筋炎 / 多発性筋炎	106	クリオピリン関連周期熱症候群
51	全身性強皮症	107	若年性特発性関節炎
52	混合性結合組織病	108	TNF受容体関連周期性症候群
53	シェーグレン症候群	109	非典型溶血性尿毒症症候群
54	成人スチル病	110	ブラウ症候群
55	再発性多発軟骨炎	111	先天性ミオパチー
56	ベーチェット病	112	マリネスコ・シェーグレン症候群

●医療費助成対象疾病(指定難病)一覧(333疾病)

(1～110は平成27年1月から、111～306は同年7月から、307～330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332・333は令和元年7月から医療費助成を開始)

番号	病名	番号	病名
113	筋ジストロフィー	169	メンケス病
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	170	オクシピタル・ホーン症候群
115	遺伝性周期性四肢麻痺	171	ウィルソン病
116	アトピー性脊髄炎	172	低ホスファターゼ症
117	脊髄空洞症	173	VATER症候群
118	脊髄髄膜瘤	174	那須・ハコラ病
119	アイザックス症候群	175	ウィーバー症候群
120	遺伝性ジストニア	176	コフィン・ローリー症候群
121	神経フェリチン症	177	ジュベール症候群関連疾患
122	脳表ヘモジデリン沈着症	178	モワット・ウィルソン症候群
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	179	ウィリアムズ症候群
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	180	A T R - X 症候群
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	181	クルーゾン症候群
126	ペリー症候群	182	アペール症候群
127	前頭側頭葉変性症	183	ファイファー症候群
128	ピッカースタッフ脳幹脳炎	184	アントレー・ピクスラー症候群
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症	185	コフィン・シリズ症候群
130	先天性無痛無汗症	186	ロスムンド・トムソン症候群
131	アレキサンダー病	187	歌舞伎症候群
132	先天性核上性球麻痺	188	多脾症候群
133	メピウス症候群	189	無脾症候群
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	190	鰓耳腎症候群
135	アイカルディ症候群	191	ウェルナー症候群
136	片側巨脳症	192	コケイン症候群
137	限局性皮質異形成	193	ブラダー・ウィリ症候群
138	神経細胞移動異常症	194	ソトス症候群
139	先天性大脳白質形成不全症	195	ヌーナン症候群
140	ドラベ症候群	196	ヤング・シンプソン症候群
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	197	1 p36欠失症候群
142	ミオクロニー欠神てんかん	198	4 p欠失症候群
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	199	5 p欠失症候群
144	レノックス・ガストー症候群	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群
145	ウエスト症候群	201	アンジェルマン症候群
146	大田原症候群	202	スミス・マギニス症候群
147	早期ミオクロニー脳症	203	22q11.2欠失症候群
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	204	エマヌエル症候群
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	205	脆弱X症候群関連疾患
150	環状20番染色体症候群	206	脆弱X症候群
151	ラスムッセン脳炎	207	総動脈幹遺残症
152	P C D H19関連症候群	208	修正大血管転位症
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	209	完全大血管転位症
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	210	単心室症
155	ランドウ・クレフナー症候群	211	左心低形成症候群
156	レット症候群	212	三尖弁閉鎖症
157	スタージ・ウェーバー症候群	213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症
158	結節性硬化症	214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症
159	色素性乾皮症	215	ファロー四徴症
160	先天性魚鱗癬	216	両大血管右室起始症
161	家族性良性慢性天疱瘡	217	エプスタイン病
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)	218	アルポート症候群
163	特発性後天性全身性無汗症	219	ギャロウェイ・モワト症候群
164	眼皮膚白皮症	220	急速進行性糸球体腎炎
165	肥厚性皮膚骨膜炎	221	抗糸球体基底膜腎炎
166	弾性線維性仮性黄色腫	222	一次性ネフローゼ症候群
167	マルファン症候群	223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎
168	エーラス・ダンロス症候群	224	紫斑病性腎炎

●医療費助成対象疾病(指定難病)一覧(333疾病)

(1~110は平成27年1月から、111~306は同年7月から、307~330は平成29年4月から、331は平成30年4月から、332・333は令和元年7月から医療費助成を開始)

番号	病名	番号	病名
225	先天性腎性尿崩症	281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)	282	先天性赤血球形形成異常性貧血
227	オスラー病	283	後天性赤芽球癆
228	閉塞性細気管支炎	284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	285	ファンコニ貧血
230	肺胞低換気症候群	286	遺伝性鉄芽球性貧血
231	1-アンチトリプシン欠乏症	287	エプスタイン症候群
232	カーニー複合	288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症
233	ウォルフラム症候群	289	クローンカイト・カナダ症候群
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)	290	非特異性多発性小腸潰瘍症
235	副甲状腺機能低下症	291	ヒルシウスブルング病(全結腸型又は小腸型)
236	偽性副甲状腺機能低下症	292	総排泄腔外反症
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	293	総排泄腔遺残
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	294	先天性横隔膜ヘルニア
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	295	乳幼児肝巨大血管腫
240	フェニルケトン尿症	296	胆道閉鎖症
241	高チロシン血症1型	297	アラジール症候群
242	高チロシン血症2型	298	遺伝性膵炎
243	高チロシン血症3型	299	嚢胞性線維症
244	メーブルシロップ尿症	300	I g G 4 関連疾患
245	プロピオン酸血症	301	黄斑ジストロフィー
246	メチルマロン酸血症	302	レーベル遺伝性視神経症
247	イソ吉草酸血症	303	アッシャー症候群
248	グルコーストランスポーター1欠損症	304	若年発症型両側性感音難聴
249	グルタル酸血症1型	305	遅発性内リンパ水腫
250	グルタル酸血症2型	306	好酸球性副鼻腔炎
251	尿素サイクル異常症	307	カナバン病
252	リジン尿性蛋白不耐症	308	進行性白質脳症
253	先天性葉酸吸収不全	309	進行性ミオクローヌステんかん
254	ポルフィリン症	310	先天異常症候群
255	複合カルボキシラーゼ欠損症	311	先天性三尖弁狭窄症
256	筋型糖原病	312	先天性僧帽弁狭窄症
257	肝型糖原病	313	先天性肺静脈狭窄症
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	314	左肺動脈右肺動脈起始症
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症
260	シトステロール血症	316	カルニチン回路異常症
261	タンジール病	317	三頭酵素欠損症
262	原発性高カイロミクロン血症	318	シトリン欠損症
263	脳髄黄色腫症	319	セピアプテリン還元酵素(S R)欠損症
264	無リポタンパク血症	320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症
265	脂肪萎縮症	321	非ケトーシス型高グリシン血症
266	家族性地中海熱	322	ケトチオラーゼ欠損症
267	高I g D症候群	323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症
268	中條・西村症候群	324	メチルグルタコン酸尿症
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	325	遺伝性自己炎症疾患
270	慢性再発性多発性骨髄炎	326	大理石骨病
271	強直性脊椎炎	327	特異性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)
272	進行性骨化性線維異形成症	328	前眼部形成異常
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	329	無虹彩症
274	骨形成不全症	330	先天性気管狭窄症/先天性声門下狭窄症
275	タナトフォリック骨異形成症	331	特異性多中心性キャスルマン病
276	軟骨無形成症	332	膠様滴状角膜ジストロフィー
277	リンパ管腫症/ゴーラム病	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)		
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)		
280	巨大動脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)		

10 原爆被爆者対策事業

広島市及び長崎市に投下された原子爆弾により被爆を受け、今なお健康被害に苦しむ被害者の健康保持増進及び福祉の向上を図るため、被爆者援護法に基づく指定医療機関での医療給付、健康診断、希望者に対するがん検診、各種手当の支給援助を行っています。

(1) 原爆被爆者手帳交付状況

令和2年3月31日現在

	被爆者健康手帳	受診者証	計
管内	83	3	86
唐津市	82	3	85
玄海町	1	0	1

(2) 被爆者健康診断実施状況

平成31年度（令和元年度）

	第1回（5月～6月）	第2回（10月～11月）
対象者数	88人	88人
一般検査受診者	20人	13人
受診率	22.7%	14.8%
要精密検査者数	0人	0人
要精密率	0.0%	0.0%

(3) 被爆者がん検診実施状況

平成31年度（令和元年度）

	対象者数	受診件数	受診率(%)	要精密件数	要精密率(%)
胃がん	85	1	1.2%	1	100.0%
肺がん	85	2	2.4%	1	50.0%
乳がん	50	1	2.0%	0	-
子宮がん	50	0	-	0	-
大腸がん	85	2	2.4%	0	-
多発性骨髄腫	85	2	2.4%	0	-
合計		8		2	

(4) 被爆者手当等受給状況

令和2年3月31日現在

手当	件数	支給条件
医療特別手当	2	原爆が原因でなった傷病の状態にあると厚生労働大臣の認定を受けた者で、現にその疾病の状態にある人
特別手当	6	上記と同様の認定を受けた者で、現在はその傷病が治った人
健康管理手当	63	被爆者で造血機能障害、肝臓機能障害等、厚生労働省令で定める障害(11種)にかかっている人
保健手当	6	被爆地から2キロメートル以内で直接被爆した人と、その人の胎児であった人
介護手当	0	原爆の影響による精神上又は身体上の障害のために、費用を支出して介護人を雇っている人。もしくは家族に介護してもらっている人。

1 1 健康増進・栄養改善

(1) 市町における食生活改善推進員養成講座(栄養教室)実施状況

食生活改善推進員の養成である栄養教室は、令和元年度は唐津市で実施している。
食生活改善推進員数を増やすためには、養成講座である栄養教室の開催が不可欠と思われる。

●食生活改善推進員養成講座

令和元年度

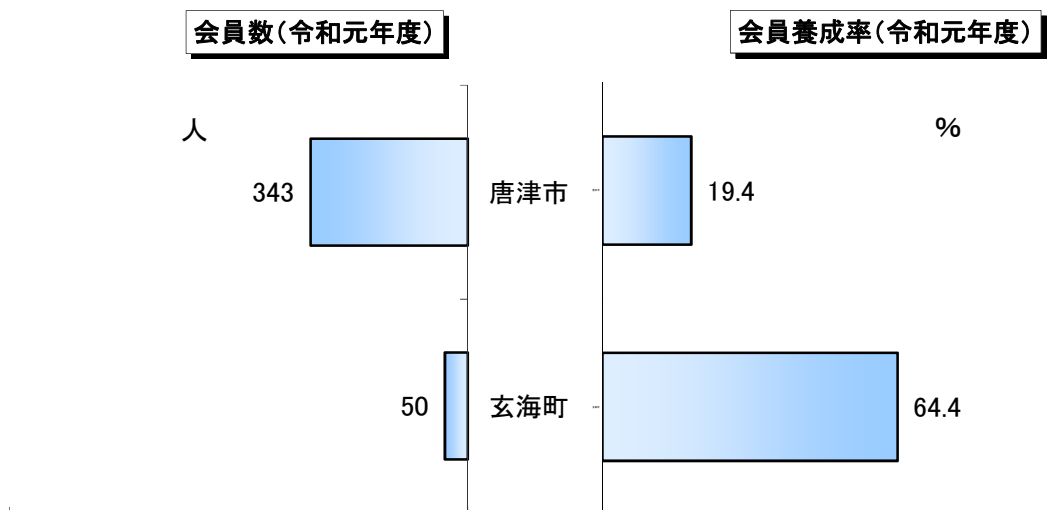
市町村名	令和元年度 修了者(人)	令和元年度 修了率(%)	備考
唐津市	12人	100%	1コース開催
玄海町	---	---	概ね3年毎に開催 (H27年度開催)

(2) 市町食生活改善推進員設置状況

管内2市町に食生活改善推進協議会が設置されているが、養成率は様々である。
玄海町では世帯数が少なく推進員が多く養成されているので、養成率が高いが、唐津市は世帯が多い割に推進員の数がそれほど多くないため、養成率が低い。

令和2年4月末

県	世帯数	養成目標(人)	食生活改善 推進員数(人)	養成率(%)
唐津市	44,255	1,770	343	19.4
玄海町	1,941	78	50	64.4



※推進員養成目標 : 50世帯に2人の推進員

(3)食環境の整備事業

21世紀における国民健康づくり運動として、「健康日本21」「佐賀県健康プラン」に基づき推進してきたところであるが、平成25年3月に「第2次健康日本21」「第2次佐賀県健康プラン」が策定された。

同プランの「栄養・食生活」領域の保健サービス・環境整備を図る方策の一環として、食関連の関係機関・団体と連携を取りながら、県民一人ひとりが健康的な食生活を実践するための食に関する環境整備を進めているところである。

また、飲食店でメニューの栄養成分表示や健康に配慮したメニューを提供する店を「健康づくり協力店」として位置づけ、増加を図っているところである。飲食店からの表示等に関する相談については、常時相談に応じ、栄養価の算定等を行っている。また、消費者に対しても栄養成分表示に関する理解を得るための情報提供を行っている。

●市町別表示店数(令和2年3月31日現在)

市町名	表示店数
唐津市	160
玄海町	5
合計	165

●健康づくり協力店

令和2年3月31日現在

No.	店舗名	所在地	No.	店舗名	所在地	No.	店舗名	所在地
1	パローネ	唐津市大名小路	21	hana はな家	唐津市中町	41	㈱九電工 唐津寮	唐津市和多田
2	喫茶 らいこう	唐津市大名小路	22	家族亭 あづま	唐津市中町	42	天々飯店	唐津市和多田
3	たこ焼き つる八	唐津市大名小路	23	味処絹	唐津市呉服町	43	ワイズキッチン	唐津市和多田 西山
4	牟田食堂	唐津市大名小路	24	季節屋	唐津市呉服町	44	着ごちのいいくらし ギャラリー popoeco(ポポエコ)	唐津市和多田
5	富久家 旅館	唐津市大名小路	25	山茂	唐津市紺屋町	45	壱岐屋	唐津市和多田
6	café' feel	唐津市南城内	26	居酒屋呼子	唐津市紺屋町	46	コープさが生活協同 組合 第四支所	唐津市和多田
7	鉄板焼 いち一	唐津市南城内	27	山城屋食堂	唐津市紺屋町	47	魚庵旬彩	唐津市町田
8	あまぐりや	唐津市南城内	28	ふじわら	唐津市坊主町	48	ごはん処 金太郎	唐津市町田
9	茶寮 平	唐津市南城内	29	油屋	唐津市材木町	49	ラーメン大将	唐津市町田
10	食堂車(市役所内)	唐津市西城内	30	味楽食堂	唐津市材木町	50	味ひろ	唐津市町田
11	(有) 玄洋	唐津市北城内	31	お食事処 おおはし	唐津市船宮町	51	スーパーモリナガ 唐津店	唐津市神田
12	玄武庵	唐津市北城内	32	寿し幸	唐津市東町	52	サンフレッシュ神田店	唐津市神田
13	(株)渚館 きむら	唐津市東城内	33	らんまん	唐津市弓鷹町	53	サンフレッシュ四番館	唐津市神田
14	(有)水野旅館	唐津市東城内	34	はた寿司	唐津市西寺町	54	ささらもさら	唐津市江川町
15	唐津ロイヤルホテルスカ イレストランキャッスル ビュー	唐津市東唐津	35	関西風お好み焼きくた	唐津市西寺町	55	隠家	唐津市西旗町
16	味処 さかもと	唐津市東唐津	36	ラーメンきあげ	唐津市新興町	56	焼肉御膳 蓮	唐津市西浜町
17	川島豆腐店	唐津市京町	37	珈琲 檸檬樹	唐津市新興町	57	みち草	唐津市湊町
18	ピッツェリア・ミラノ	唐津市高砂町	38	喫茶ルック	唐津市熊原町	58	きよ食堂	唐津市二太子
19	瀬里奈	唐津市本町	39	お料理 山帽子	唐津市熊原町	59	はちばん食堂	唐津市二太子
20	お食事処 たるたる	唐津市中町	40	まるひろ	唐津市熊原町	60	レストラン りふれ	唐津市二太子

●健康づくり協力店

令和2年3月31日現在

No.	店 舗 名	所在地	No.	店 舗 名	所在地	No.	店 舗 名	所在地
61	リキハウス	唐津市二 夕子	83	つがに七山	唐津市七 山仁部	105	愛しとーと	浜玉町 浜崎
62	お食事処ひぜん	唐津市鏡	84	せんりゅう食堂・米穀店	唐津市北 波多田中	106	佐々木食堂	浜玉町 浜崎
63	café サンの森	唐津市鏡	85	河童農園	唐津市北 波多大杉	107	漁師村	浜玉町 浜崎
64	カフェレストラン アロマ	唐津市鏡	86	四季彩り 旬華	唐津市巖 木町浪瀬	108	野田の元湯	浜玉町 浜崎
65	中国料理 蓬萊	唐津市鏡	87	山口お好み焼き	唐津市巖 木町岩屋	109	創作ぐるめ しろやま	唐津市浜 玉町横田
66	菊寿し	唐津市鏡 字生駒	88	あじさい	唐津市巖 木町岩屋	110	L'ranica	唐津市鎮西 町名護屋
67	井手ちゃんぽん唐津店	唐津市鏡 田中	89	食事処 きたむら	唐津市巖 木町岩屋	111	玄海 ふるさと発想館	玄海町
68	(有)虹ノ松原観光 海浜 館	唐津市鏡 虹の松原	90	Aコープ巖木店	唐津市巖 木町中島	112	御食事処ふくみ	玄海町
69	木の花	唐津市半 田	91	結城食堂	唐津市巖 木町牧瀬	113	さくら	玄海町
70	いやしのうさぎ	唐津市柏 崎	92	清流荘	唐津市相 知町伊岐 佐エ	114	ペルー飯店 さとのぶ カフェ	唐津市和 多田
71	じゃんびーすたいる	唐津市原	93	大豆工房 いきさ屋	唐津市相 知町	115	玄海海上温泉 パレア	玄海町
72	ビストロ シマ	唐津市原	94	ふもと	唐津市相 知町	116	美食倶楽部 富高岩	玄海町
73	唐津うまかもん市場レスト	唐津市久 里	95	café Serendipity	唐津市相 知町	117	愛郷ファーム	唐津市鎮 西町名護 屋
74	(有)食堂車	唐津市千 々賀	96	レストラン あん	唐津市相 知町	118	田舎のビストロ ポポッ ト	唐津市浜 玉町浜崎
75	寿しとお食事の店 はなて	唐津市鎮 西町	97	JA唐津 逢地の里直売所	唐津市相 知町	119	ファミリーマート	唐津市内 13店舗
76	大手門食堂	唐津市鎮 西町名護 屋	98	ぶぶん屋	唐津市相 知町	131		
77	柚里	唐津市七 山滝川	99	味処 四季	唐津市相 知町	132	セブンイレブン	唐津市内 27店舗
78	(株)鳴神温泉(なのゆ)	唐津市七 山滝川	100	居酒屋 ふーこ	唐津市相 知町	158		
79	ファニー・ななやま	唐津市七 山滝川	101	大こくや	唐津市浜 玉町浜崎	159	ローソン	唐津市内 7店舗
80	笹舟	唐津市七 山白木	102	おさかな村「大漁丸」	唐津市浜 玉町浜崎	165		
81	鮎の里	唐津市七 山仁部	103	水木月土	浜玉町 浜崎			
82	Aコープななやま店	唐津市七 山仁部	104	Chinese Dining Hao- Chi	浜玉町 浜崎			

(4)禁煙・完全分煙認証施設

たばこ対策の推進は、健康アクション佐賀21での重点項目のひとつであり、受動喫煙の防止とたばこによる健康被害の予防を図っている。

① 禁煙・完全分煙施設の認証制度

禁煙もしくは完全分煙を実施している施設を「禁煙・完全分煙施設」として認証することにより、受動喫煙による健康への影響を防止する環境整備を促進している。令和元年度 認証制度の登録終了

認証件数	平成31年3月末
敷地内禁煙	122
屋内禁煙(施設全体)	105
テナント等での禁煙(区分所有)	6
完全分煙(喫煙室を設置)	12
計	245

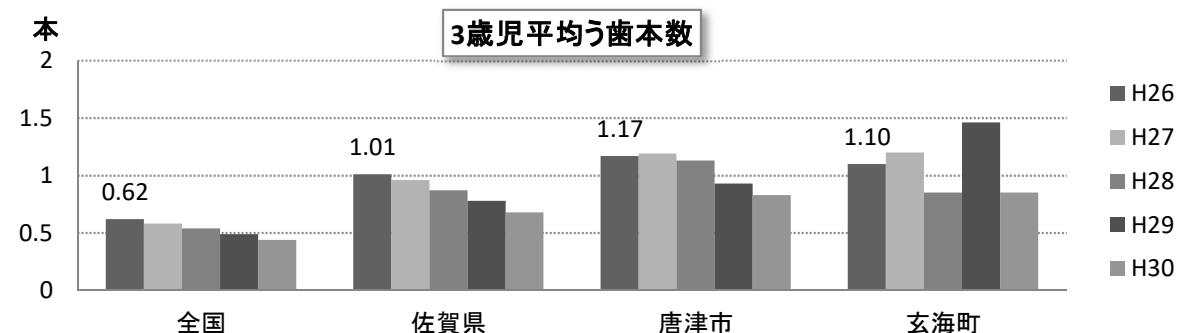
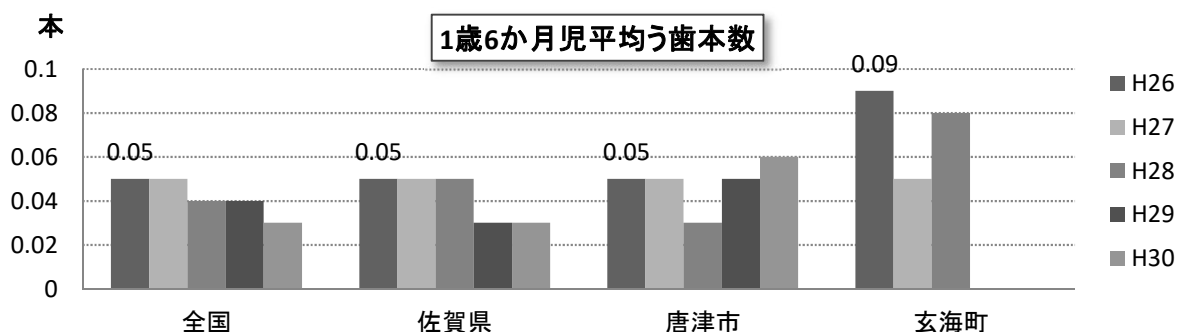
12 歯科保健

(1) 市町別歯科健康診査状況

●市町別歯科保健健康診査状況

平成30年度

	1歳6ヶ月児		3歳児	
	平均う歯本数	有病率	平均う歯本数	有病率
全 国	0.03	1.15	0.44	13.2
佐 賀 県	0.03	1.20	0.68	19.9
唐 津 市	0.06	1.69	0.83	22.7
玄 海 町	0.00	0.00	0.85	32.6



地域保健健康増進事業報告

(2) 市町におけるフッ化物応用むし歯予防事業

市町においてはむし歯予防に効果のあるフッ化物を応用したむし歯予防事業が展開されている。

●市町別フッ化物塗布事業 令和元年度

	フッ化物塗布事業	
	回数	人数
唐 津 市	45	1,604
玄 海 町	10	145

●市町別フッ化物洗口事業

令和元年度

	フッ化物洗口							
	保育所		幼稚園		小学校		中学校	
	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数	施設数	人数
佐 賀 県	172	7,214	31	1,315	161	44,147	75	13,598
管 内	32	1,261	2	103	34	6,777	19	2,177
唐 津 市	30	1,124	2	103	33	6,501	18	2,076
玄 海 町	2	137	0	0	1	276	1	101

13 感染症対策

(1) 結核患者の市町別発生状況

全国の結核新登録者数は、平成11年の「結核緊急事態宣言」以降改善がみられ、連続して減少しています。

佐賀県においては、平成13年以降増減を繰り返してはいますが、全体的には減少傾向にあります。新登録者の7割以上が70歳以上の高齢者であり、特に、平成30年、令和元年は、8割以上が高齢者である。高齢者施設及び医療機関における院内感染対策等への課題が出現しています。

佐賀県の結核に関する詳細な統計は、佐賀県感染症情報センターのホームページから、『佐賀県の結核2019』をご参照ください。

●結核患者発生届け出による新規登録者数と活動性分類

令和元年12月31日現在

	罹患率 (人口10万 対)	活動性結核							潜在性 結核 感染症 (別掲)
		総数 (新規登録者 数:潜在性除 く)	肺結核活動性						
			総数	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌		肺外結核 活動性	
初回治療	再治療	陽性		陰性					
佐賀県	13.3	108	75	47		21	7	33	32
管内計	8.1	10	6	2	0	4	0	4	7
唐津市	7.6	9	5	2	0	3	0	4	7
玄海町	18.4	1	1	0	0	1	0	0	0

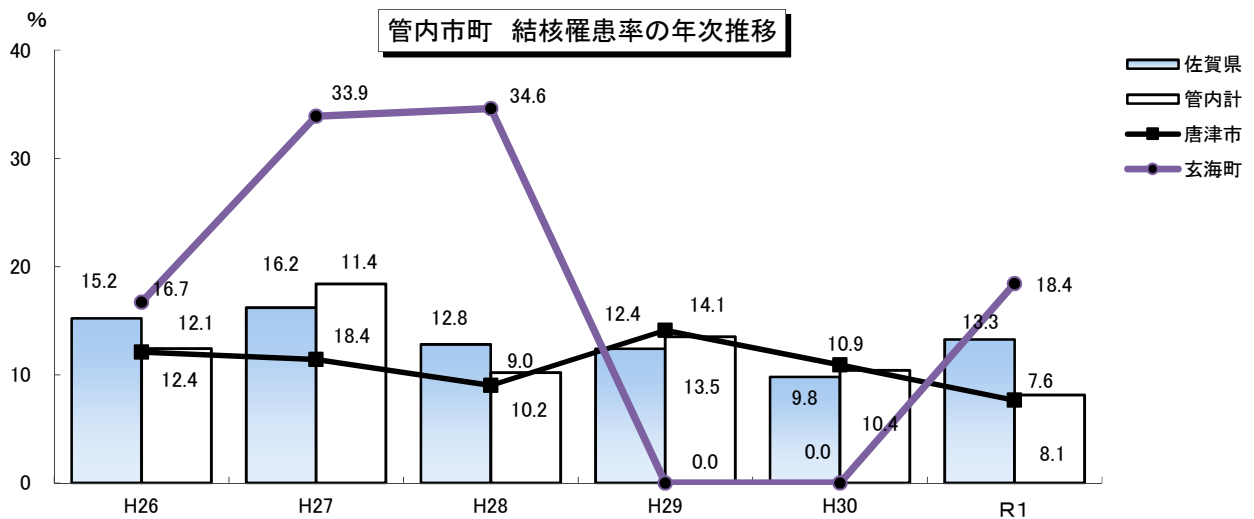


表 結核罹患率の推移(人口10万対)

区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
佐賀県	15.2	16.2	12.8	12.4	9.8	13.3
管内計	12.4	18.4	10.2	13.5	10.4	8.1
唐津市	12.1	11.4	9.0	14.1	10.9	7.6
玄海町	16.7	33.9	34.6	0.0	0.0	18.4

令和元年

	人口
佐賀県	814,211
管内計	123,280
唐津市	117,847
玄海町	5,433

*人口はR1.10.1現在

資料 佐賀統計情報館 市町村別人口

(2)結核患者の市町別年末登録者数

全国の結核登録者数は、「結核緊急事態宣言」後の平成12年末の99,481人から、平成30年末現在37,134人へと4割を切る減少しています。佐賀県の登録患者数も同様に半減しています。平成30年、令和元年末は、佐賀県の登録患者数は2年連続、200人前後となっています。

●保健福祉事務所で登録管理している結核患者数と活動性分類

令和元年12月31日現在

区分	有病率 (人口10万対)	総数	活動性結核					肺外結核活動性	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核感染症(別掲)
			総数	登録時肺結核活性		陽性	陰性				
				初回治療	再治療						
佐賀県	6.5	204	53	33		17	3	21	119	11	54
管内計	3.2	23	4	2	0	2	0	1	18	0	3
唐津市	3.4	22	4	2	0	2	0	1	17	0	3
玄海町	0.0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0

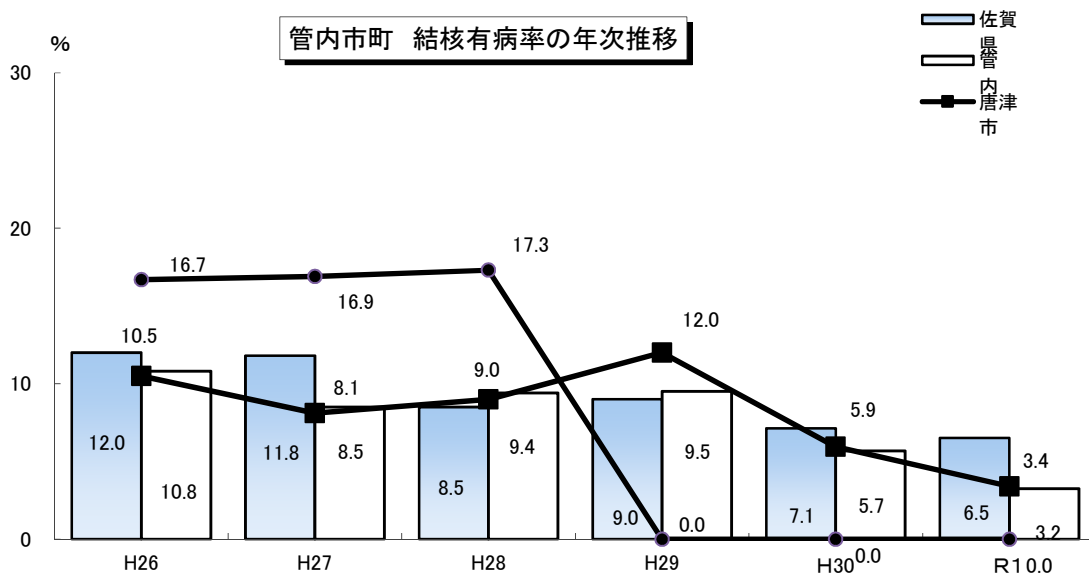


表 結核有病率の推移(人口10万対)

	H26	H27	H28	H29	H30	R1
佐賀県	12.0	11.8	8.5	9.0	7.1	6.5
管内	10.8	8.5	9.4	9.5	5.7	3.2
唐津市	10.5	8.1	9.0	12.0	5.9	3.4
玄海町	16.7	16.9	17.3	0.0	0.0	0.0

令和元年

	人口
佐賀県	814,211
管内計	123,280
唐津市	117,847
玄海町	5,433

*人口はR1.10.1現在

資料 佐賀統計情報館 市町村別人口

(3)唐津保健福祉事務所における接触者健康診断の状況

保健福祉事務所では結核患者が発生したときには感染源の調査と蔓延防止のために接触者の健康診断を実施しています。

●唐津保健福祉事務所における接触者健康診断の状況

年度	対象者数 A	受診者 数B	受診率% B/A	ツベルクリン反応検査			IGR A検査	胸部 撮影者 数	喀痰 検査者 数	検査結果					
				被注 射者 数	被判 定者	陽性 者数				要医 療C	率% C/B	要観 察D	率% D/B	潜性 核染 E	在結 感症 E
30	265	265	100.0	9	9	1	264	7	3	0	0.00	4	1.51	8	3.02
R1	135	134	99.3	2	2	0	128	11	0	0	0.00	10	7.46	2	1.49

(4)管内における定期の健康診断の状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第53条の2の規定に基づき、事業者、学校長、施設長、市町村長は、結核に係る定期の健康診断を実施することとなっています。

●管内における定期の健康診断の状況

令和元年度

区 分	対 象 施設数	対象者数	受診者数	受診率	実施方法			
					間 接 撮影者	直 接 撮影者	喀 痰 検査者	
市 町 長	2	40,395	5,736	19.6	0	5,736	40	
一般住民 (65歳以上)	唐津市	1	38,553	5,121	13.3	0	5,121	0
	玄海町	1	1,842	615	33.4	0	615	40
事 業 者 ※ 1	273	7,616	7,375	96.8	1,508	5,867	0	
学 校 長 ※ 2	15	1,405	1,403	99.9	1,091	312	0	
施 設 長 ※ 3	19	1,111	1,092	98.3	136	956	0	

※1: ①学校(専修学校及び各種学校を含み、幼稚園を除く)②病院・診療所・歯科診療所・助産所③介護老人保健施設④社会福祉施設業務に従事する者

※2: 大学(短期大学、大学院を含む)、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(修業年限が1年未満のものを除く)の学生または生徒の入学した年度

※3: 養護老人ホーム、特別養護老人ホーム等の社会福祉施設に入所している者

(5) 唐津保健福祉事務所管内における感染症発生状況

● 感染症の全数把握

分類	感染症名	平成28年		平成29年		平成30年		令和元年	
		患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者
新型インフルエンザ等感染症	新型インフルエンザ(A/H1N1)※								
2類感染症	結核	13	7	17	5	13	6	10	7
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	4	3			25	6
4類感染症	つつが虫病	1		3				1	
	日本紅斑熱	1		1		3			
	A型肝炎							1	
	E型肝炎							1	
	レジオネラ症	2		1		3		2	
	重症熱性血小板減少症候群			1		1			
5類感染症	アメーバ赤痢	1				1			
	水痘(入院例)					1			
	後天性免疫不全症候群	1							
	梅毒		2			1		1	2
	破傷風			1					
	麻しん					3		10	
	風しん							4	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1		6		2		5	
	ウイルス性肝炎							1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症					3		1	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症							1	
	急性脳炎	1							
百日咳					13		19		

注)「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の一部改正(H15.11.5施行)により、対象疾病の追加・変更及び疾病分類(1~4類から1~5類へ変更)が変わった。
結核は、感染症法改正により、平成19年4月1日から、2類感染症に指定された。

(6)唐津保健福祉事務所管内における感染症発生動向調査

国・県・保健所を結ぶオンラインシステムにより、感染症の患者発生を迅速に把握し、併せて病原体の検索を行い、情報を還元することにより、感染症の未然防止を図る。

週報は、毎週水曜日に記者発表を行い木曜日の新聞に掲載されている。

●感染症発生状況 [5類感染症定点報告(罹患数)]

【週報分】

区分	疾病名	29年	30年	令和元年	区分	疾病名	29年	30年	令和元年
小児科	インフルエンザ (鳥インフルエンザ除く)	2,753	3,528	2,252	眼科	急性出血性結膜炎	0	3	1
	RSウイルス感染症	326	344	329		流行性角結膜炎	35	85	133
	咽頭結膜熱	304	237	367	基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	499	295	777		無菌性髄膜炎 (真菌、結核菌、マイコプラズマ、 リケッチヤ、クラミジア、原虫を含む)	0	0	0
	感染性胃腸炎	603	569	706		マイコプラズマ肺炎	6	0	2
	水痘	213	80	106		クラミジア肺炎 (全数届出疾患のオウム病を除く)	0	0	0
	手足口病	1,023	192	575		感染性胃腸炎(ロタウイルス) ^{注1}	23	5	13
	伝染性紅斑	5	7	134					
	突発性発しん	194	145	164					
	百日咳 ^{注2}	2							
	ヘルパンギーナ	170	187	84					
	流行性耳下腺炎	39	8	1					

※週報定点数：小児科定点(4)、インフルエンザ定点(3)、眼科定点(1)、基幹定点(1)

注)1.平成25年10月14日から、5類感染症(基幹定点医療機関)に「感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)」が追加

注)2.平成30年1月1日から、5類感染症(全数把握疾患)に「百日咳」が変更

【月報分】

区分	疾病名	29年	30年	令和元年
STD	性器クラミジア感染症	25	23	24
	性器ヘルペスウイルス感染症	3	10	9
	尖圭コンジローマ	10	7	5
	淋菌感染症	4	0	0
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	16	20	7
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	9
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	9
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	9

※月報定点数：STD定点(1)、基幹定点(1)

(7)エイズ予防講演会及びエイズ相談・HIV検査

エイズは依然として増加傾向にあり、エイズに対する理解と関心を高め、感染症の未然防止、正しい知識の普及啓発活動を図るため、検査、相談、指導、感染者の受入体制等の充実を、推進するとともに、エイズ予防に関する講演会を管内の高等学校生徒等を対象に実施した。

唐津保健福祉事務所では、毎週火曜日9時から11時まで、HIV検査を匿名及び無料で実施し、相談は毎日電話で受け付けている。又、第3火曜日(17:00～19:00)、6月1～7日のHIV検査普及週間及び12月1日の世界エイズデーには夜間エイズ検査も実施している。

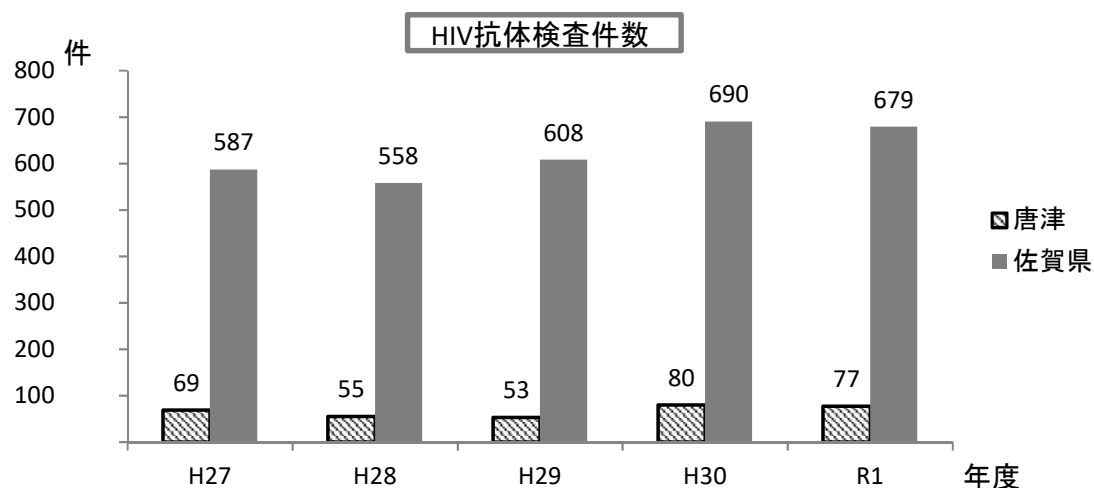
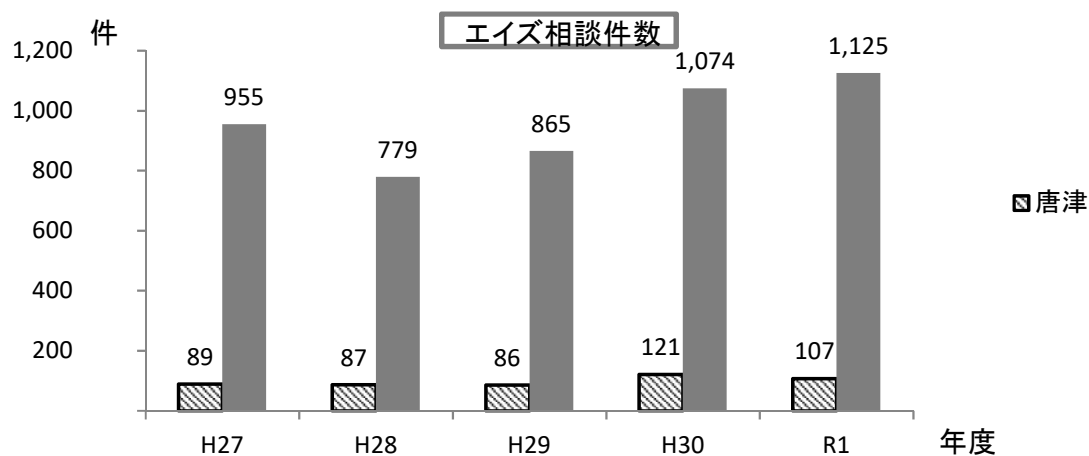
●エイズ予防講演会 令和元年度

対象者	回数	受講者数
高等学校	10	1,305
一般	2	114
計	12	1419

●エイズ相談・HIV抗体検査の推移

年 度	エイズ相談件数※		HIV検査件数	
	唐津	佐賀県	唐津	佐賀県
H27	89	955	69	587
H28	87	779	55	558
H29	86	865	53	608
H30	121	1,074	80	690
R1	107	1,125	77	679

※相談件数は、検査時の相談を含む。

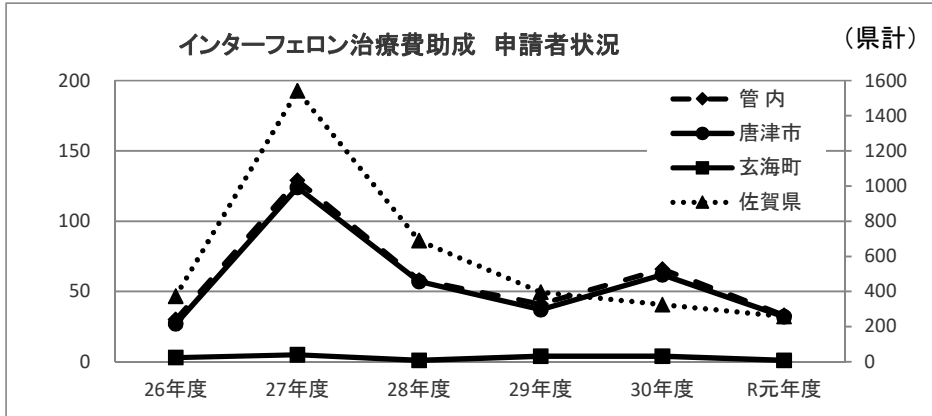


14 肝疾患対策

(1) 肝炎治療費助成事業 交付状況（平成20～令和元年度）

ウイルス性の慢性肝炎は、本人が気づかぬうちに肝硬変や肝がんへ移行することが多く、肝がん死亡を減少させるためには、慢性肝炎の段階からインターフェロン等の抗ウイルス治療を促進することが求められおり、平成20年度よりC型肝炎患者に対するインターフェロン治療費助成事業が開始された。

また、平成22年度からはB型肝炎患者に対する核酸アナログ製剤治療も助成対象となり、さらに平成23年12月からはインターフェロン3剤併用療法、平成26年9月からはインターフェロンフリー治療も助成対象として追加された。



インターフェロンフリー治療費助成 交付状況 (人)

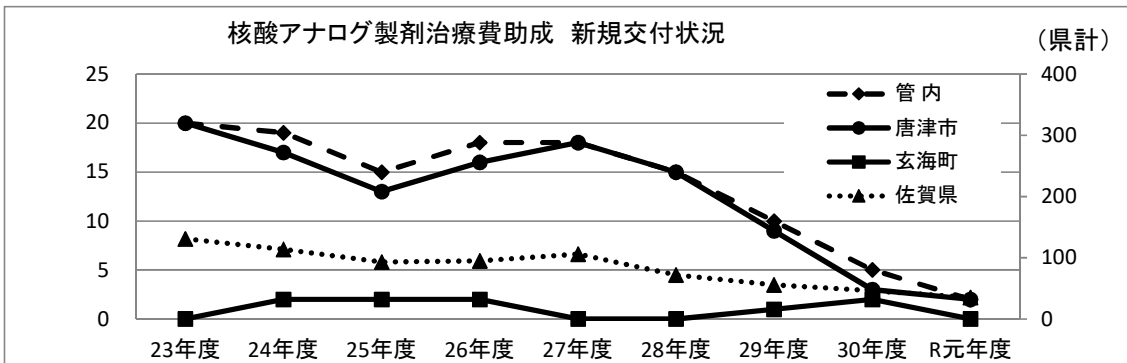
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	計
佐賀県	373	1,541	689	396	326	258	3,583
管内	30	129	58	41	66	33	357
唐津市	27	124	57	37	62	32	339
玄海町	3	5	1	4	4	1	18

インターフェロン治療費助成 交付状況 (人)

	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
佐賀県	791	459	529	373	443	406	309	18	1	1	5	1
管内	62	54	56	47	43	62	36	2	0	0	1	0
唐津市	57	51	52	45	40	54	35	1	0	0	0	0
玄海町	5	3	4	2	3	8	1	1	0	0	1	0

核酸アナログ製剤治療費助成 新規交付状況 (人)

	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度	計
佐賀県	390	131	114	93	95	106	72	56	46	35	748
管内	90	20	19	15	18	18	15	10	5	2	122
唐津市	84	20	17	13	16	18	15	9	3	2	113
玄海町	6	0	2	2	2	0	0	1	2	0	9



15 環境衛生業務

健康で住み良い生活環境を維持するため、関係法令に基づき生活衛生施設及びライフラインである水道関係施設の整備と衛生管理を徹底するよう指導している。

(1) 生活衛生関係施設等数

市町別生活衛生営業施設数

令和2年3月31日現在

市町名	旅館	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所	合計
管内計	122	5	42	123	278	75	645
唐津市	108	5	41	116	270	72	612
玄海町	14	0	1	7	8	3	33

市町別特定建築物施設数

令和2年3月31日現在

市町名	事務所	店舗	百貨店	旅館	興行場	その他	合計
管内計	14	10	6	8	3	10	51
唐津市	9	10	6	8	3	6	42
玄海町	5	0	0	0	0	4	9

注) その他：集会場・遊技場・図書館・博物館・美術館

市町別ビル管理登録業数

令和2年3月31日現在

市町名	建築物環境衛生総合管理業	建築物清掃業	ねずみこん虫等防除業	飲料水貯水槽清掃業	空気環境測定業	飲料水水質検査業	合計
管内計	2	7	3	10	2	1	25
唐津市	2	6	2	9	2	1	22
玄海町	0	1	1	1	0	0	3

(2) 市町別水道施設数及び簡易専用水道施設数

令和2年3月31日現在

市町名	水道施設						簡易専用水道
	国認可上水道	県認可上水道	簡易水道	専用水道	小規模水道	合計	
管内計	1	1	2	3	1	8	179
唐津市	1	0	2	2	1	6	166
玄海町	0	1	0	1	0	2	13

については平成25年度から唐津市に業務が移管されている。

16 食品衛生

(1) 市町別食品営業許可施設数

法律で34業種、条例で9業種の食品営業について、基準に合った施設について許可し、許可後食品関係施設の監視指導を行い、食中毒等の発生防止、違反(不良)食品の排除に努めている。

施設数は、ここ数年横ばい状態である。

令和2年4月1日現在

区分	市 町		合 計	唐津市	玄海町
	業 種				
食 品 衛 生 法	飲食店営業		1,550	1,489	61
	喫茶店営業		123	118	5
	菓子製造業		211	205	6
	あん類製造業		4	4	
	アイスクリーム類製造業		23	21	2
	乳処理業		1	1	
	乳製品製造業		2	2	
	乳類販売業		236	218	18
	食肉処理業		34	33	1
	食肉販売業		202	190	12
	食肉製品製造業		14	13	1
	魚介類販売業		229	216	13
	魚介類せり売営業		5	5	
	魚肉ねり製品製造業		29	29	
	食品の冷凍又は冷蔵業		53	51	2
	清涼飲料水製造業		4	4	
	乳酸菌飲料製造業		1	1	
	氷雪製造業		2	2	
	氷雪販売業		4	4	
	食用油脂製造業		5	5	
	みそ製造業		15	14	1
	醤油製造業		5	5	
	ソース類製造業		7	7	
	酒類製造業		2	2	
	豆腐製造業		6	5	1
	納豆製造業		1	1	
	めん類製造業		12	11	1
	そうざい製造業		144	133	11
かん詰又はびん詰食品製造業		7	7		
添加物製造業		3	3		
小 計			2,934	2,799	135
佐 賀 県 食 品 衛 生 条 例	水あめ製造業		0	0	
	ジャム製造業		4	4	
	魚介類加工業		46	42	4
	生食用魚介類の小分け包装業		40	39	1
	味付けのり製造業		1	1	
	ところてん製造業		4	3	1
	こんにやく製造業		12	11	1
	総菜半製品製造業		3	3	
	漬物類製造業		90	86	4
小 計			200	189	11
計			3,134	2,988	146

注) 1 「移動施設」とは、食品営業車及び移動可能な仮設営業のこと。

2 法律業種のうち「集乳業」「特別牛乳さく取処理業」「食品の放射線照射業」「マカリ又はショートニング製造業」については、管内に施設なし。

(2) 食中毒発生状況

年 度	発生日	発生場所	摂取者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所
H27	6月10日	唐津市	1	1	フグ	フグ毒	飲食店	飲食店
H28	4月30日	唐津市	99	45	夕食又は朝食	ノロウイルス	宿泊施設	宿泊施設
	5月16日	唐津市	1	1	刺身	アニサキス	家庭	家庭
	6月5日	唐津市	2	1	刺身(アジ)	アニサキス	魚介類販売業	家庭
	7月12日	唐津市	2	1	刺身(アジ)	アニサキス	魚介類販売業	家庭
	11月9日	唐津市	1	1	刺身(サバ)	アニサキス	家庭	家庭
	12月19日	唐津市	2	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	3月6日	唐津市	7	1	しめさば	アニサキス	家庭	家庭
	計			114	51			
H29	5月17日	唐津市	3	1	刺身(イサキ)	アニサキス	家庭	家庭
	8月5日	唐津市	2	1	刺身(ヤズ)	アニサキス	家庭	家庭
	8月30日	唐津市	3	1	刺身(アジ あるいはコホロ)	アニサキス	家庭	家庭
	9月24日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	魚介類販売業	家庭
	9月26日	唐津市	4	1	不明	腸炎ビブリオ	家庭	家庭
	10月22日	唐津市	2	1	刺身(イワシ)	アニサキス	家庭	家庭
	11月6日	唐津市	2	1	刺身盛合わせ(アジ等)	アニサキス	魚介類販売業	家庭
	12月4日	唐津市	不明	1	不明	アニサキス	不明	家庭
	12月24日	唐津市	2	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	3月4日	唐津市	1	1	フグ	フグ毒	家庭	家庭
	3月6日	唐津市	1	1	不明	アニサキス	不明	家庭
計			不明	11				
H30	7月25日	唐津市	1	1	不明	アニサキス	不明	不明
	8月13日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	9月1日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	10月7日	唐津市	4	4	キノコ煮込み料理	植物性自然毒	家庭	家庭
	11月8日	唐津市	8	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	家庭
	2月3日	唐津市	6	1	しめさば若しくは刺身(キハダマグロ)	アニサキス	家庭	家庭
	計			19	8			
R1	4月2日	唐津市	6	1	刺身(ブリ)	アニサキス	家庭	
	4月13日	唐津市	2	1	寿司の詰め合わせ	アニサキス	飲食店	
	5月17日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	家庭	
	7月3日	唐津市	3	1	イワシの酢漬	アニサキス	家庭	
	7月5日	唐津市	3	1	刺身(アジ)	アニサキス	魚介類販売業	
	11月10日	唐津市	2	1	不明	アニサキス	不明	
	11月25日	唐津市	4	1	刺身(イワシもしくはマグロ)	アニサキス	不明	
計			23	7				

(3) 有症苦情及びその他の苦情件数

年 度	有症苦情	そ の 他 の 苦 情						
		衛生管理(施設)	衛生管理(従業員)	表示	異物混入	腐敗変敗	カビ	その他
H27	10	3	0	1	13	0	1	7
H28	23	95	1	5	8	4	1	3
H29	10	8	1	0	12	1	0	5
H30	9	1	0	4	9	3	1	10
R1	14	3	4	5	4	1	1	4

17 狂犬病予防・動物愛護関連業務

(1) 市町村別犬の登録状況・狂犬病予防注射実施状況

生後90日以上の子犬の飼主には、狂犬病予防法に基づき所在地の市町に飼犬を登録すること及び年1回の狂犬病予防注射の実施が義務づけられている。

飼犬の登録頭数は減少傾向にあり、狂犬病予防注射接種率はほぼ横ばいとなっている。

飼犬の登録状況

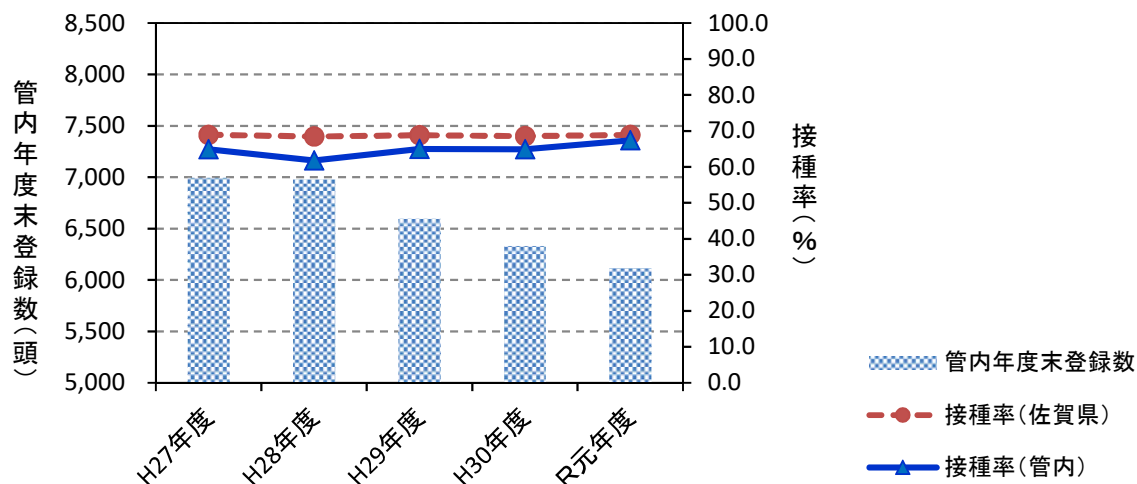
(単位：頭)

	年度末登録数 ()は新規登録数				
	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
県計	42,400 (2,562)	41,078 (2,359)	39,577 (2,500)	38,433 (2,579)	37,680 (2,659)
管内計	6,995 (421)	6,978 (361)	6,594 (407)	6,330 (378)	6,116 (418)
唐津市	6,652	6,641	6,287	6,031	5,833
玄海町	343	337	307	299	283

狂犬病予防注射実施状況

(単位：頭)

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
県計	29,232	28,116	27,217	26,349	25,955
管内計	4,540	4,312	4,283	4,110	4,120
唐津市	4,282	4,062	4,037	3,856	3,857
玄海町	258	250	246	254	263
接種率 (%)					
佐賀県	68.9	68.4	68.8	68.6	68.9
管内	64.9	61.8	65.0	64.9	67.4



(2) 第1種動物取扱業事業所数及び業種数

令和元年度(単位：件)

	登録事業所数	業種					業種合計
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	
管内計	36	24	14	0	1	2	41
唐津市	35	23	14	0	1	2	40
玄海町	1	1	0	0	0	0	1

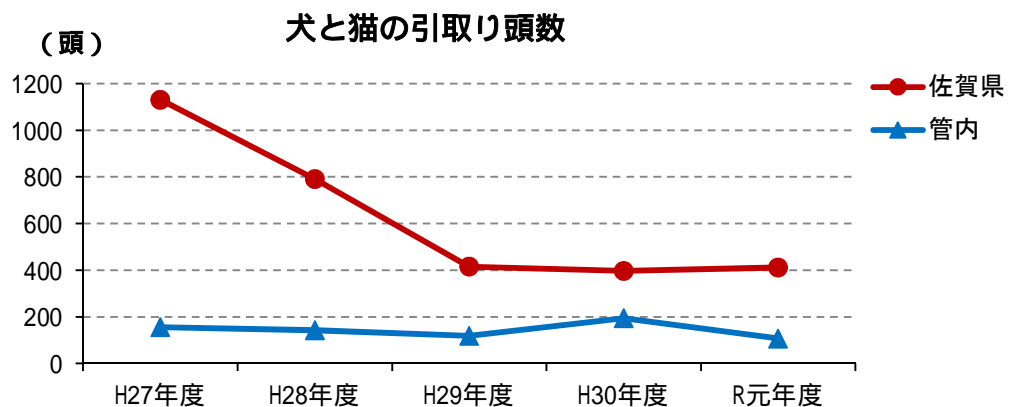
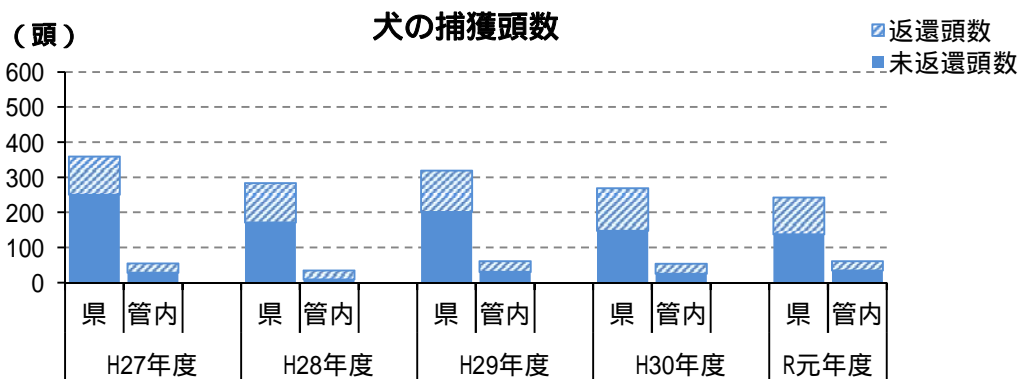
(3) 捕獲・引取頭数の推移

狂犬病予防の観点から、飼い主不明の徘徊犬の捕獲を行うとともに、動物愛護の観点から、ペットの適正飼養の助言、指導及び犬・猫の保護を行っている。

また、平成25年9月1日付で、「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、原則、飼主からの犬・猫の引取りは行わない方針としている。

(単位：頭)

		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	
犬	捕獲頭数 ()は返還頭数	県計	359 (108)	283 (112)	319 (118)	269 (122)	243 (106)
		管内計	54 (26)	35 (26)	61 (31)	53 (28)	61 (26)
	負傷收容頭数 ()は返還頭数	県計	4 (2)	16 (5)	9 (4)	10 (5)	7 (4)
		管内計	0 (0)	3 (1)	2 (0)	0 (0)	1 (1)
	引取り頭数	県計	79	58	30	70	34
		管内計	9	5	4	35	0
ねこ	引取り頭数	県計	1052	733	386	327	377
		管内計	147	138	115	159	107
	負傷收容頭数 ()は返還頭数	県計	38(0)	36(0)	55(3)	41(0)	63(0)
		管内計	10(0)	6(0)	10(2)	10(0)	20(0)



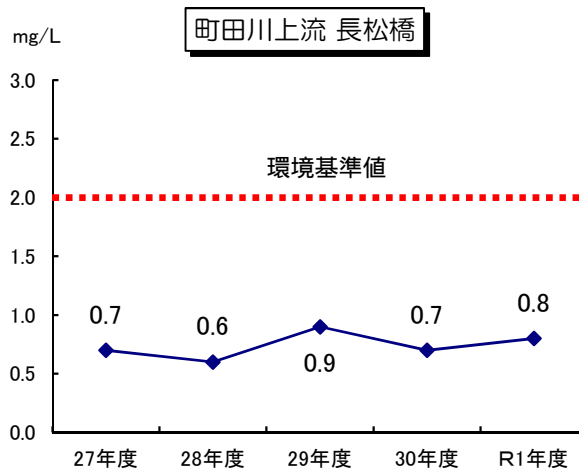
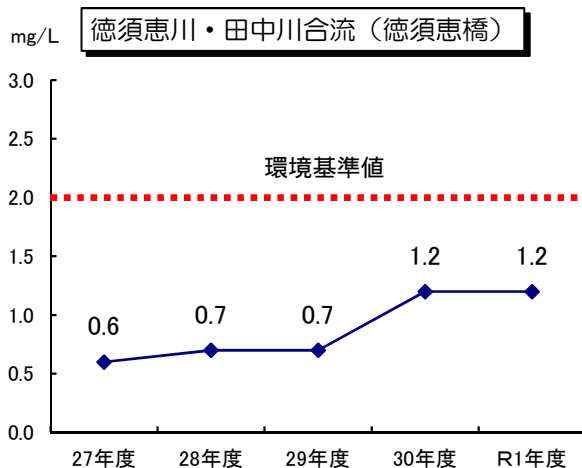
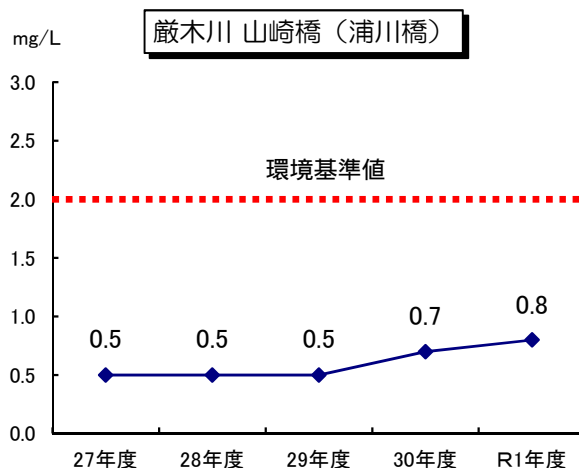
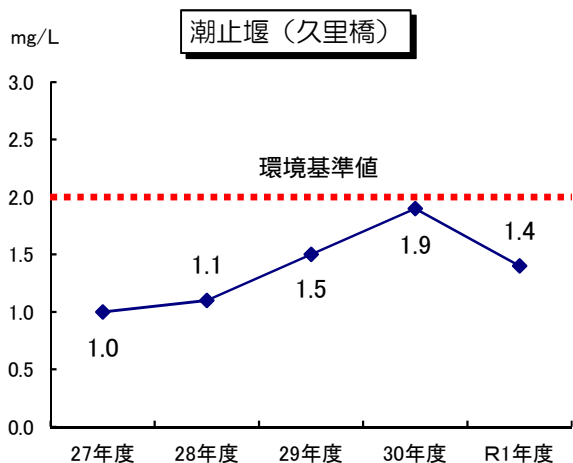
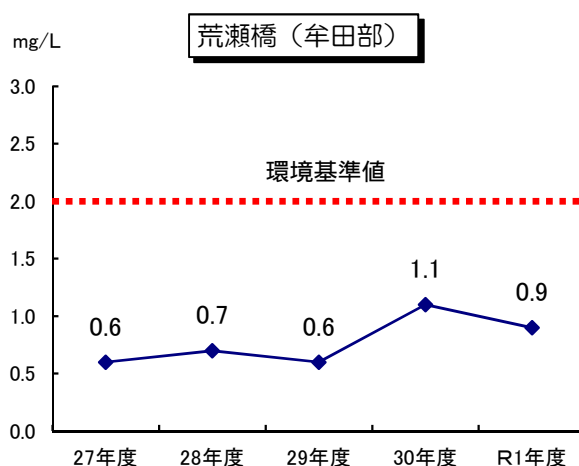
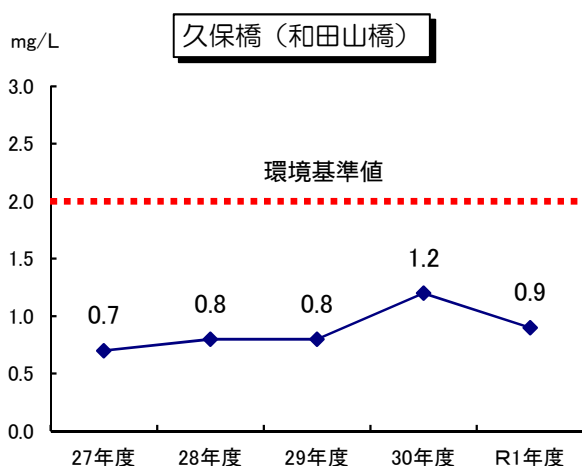
18 環境保全

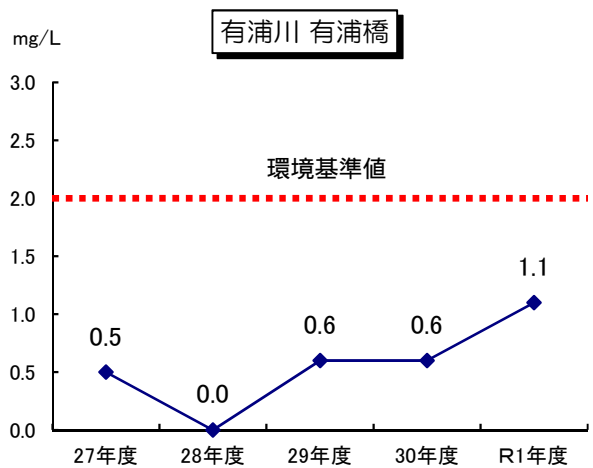
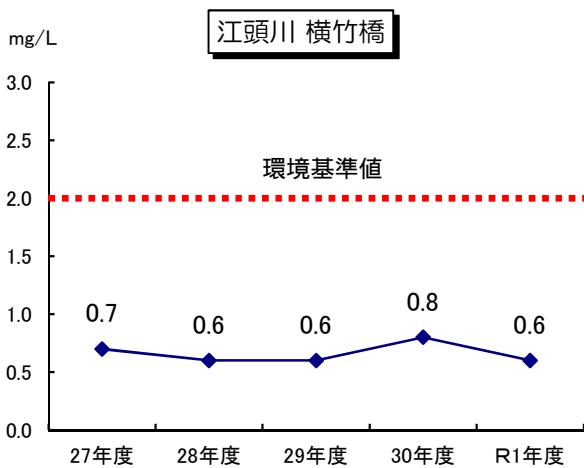
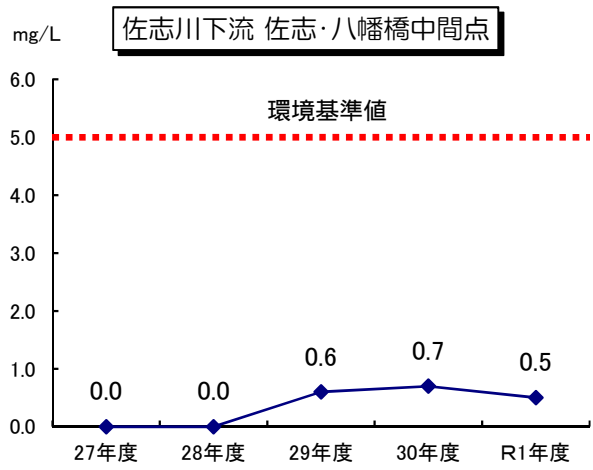
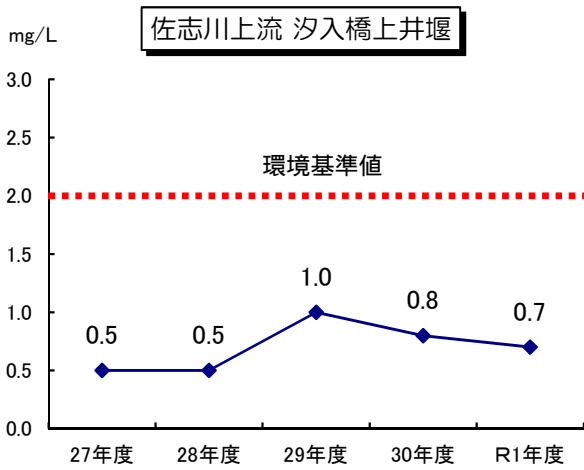
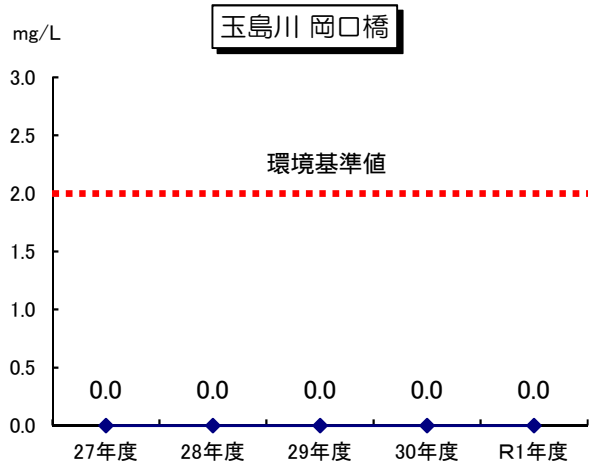
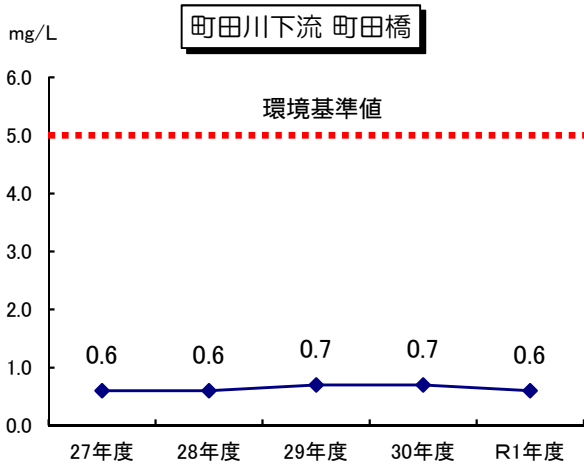
(1) 河川水測定状況

環境基本法第16条で「環境基準とは、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染及び騒音に係る環境上の条件について、それぞれ、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準」と定義している。環境基準は行政上の目標であり、直接に工場等を規制するための規制基準とは異なる。

各河川の水質汚濁状況及び利水状況を考慮して各河川の上・中・下流ごとに環境基準の類型指定をしている。類型指定はAAからEまでの6段階に分類され、県下で39河川・1湖沼・2海域について類型指定している。

● 河川水測定結果の推移 (BOD 75%値 単位:mg/l)





19 衛生・公害関係苦情、相談件数

(R2.3.31現在)

犬に関する苦情が最も多い。次いで食品関係・公害関係、環境関係、衛生害虫関係と続く。どれも生活への密着度が高いため、苦情が多く寄せられている。

(単位：件)

年 度	H29	H30	R1
環境衛生苦情	5	1	5
衛生害虫相談	4	2	3
食品衛生苦情	37	37	37
犬関係苦情	76	92	134
公害関係苦情	3	3	2
計	125	135	181

令和元年度 苦情内訳

区 分		件数
環境衛生苦情		5
衛生害虫 相談	アタマジラミ	1
	ハチ	0
	クモ	0
	ノミ	0
	こうもり	0
	その他	2
食品衛生 苦情	食 品	2
	衛生管理	7
	有症苦情	14
	そ の 他	13
犬関係苦情		134
公害関係 苦情	大気汚染	0
	水質汚濁	1
	悪 臭	1
	騒音・振動	0
	そ の 他	0
計		180

衛生関係苦情処理・相談件数

